

十四年四月四日

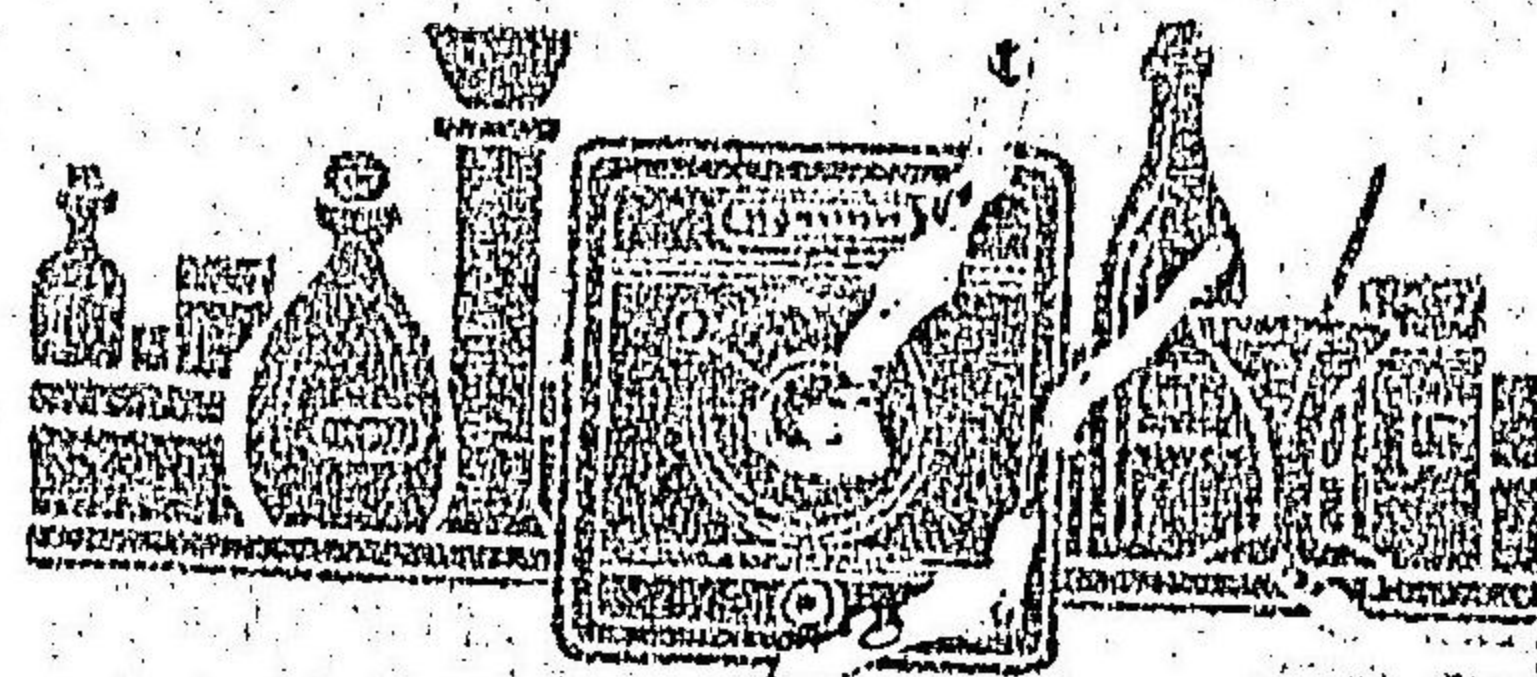


說解品屬附擇撰玉鏡

最新寫真機

法用使紙自乾

編二第



五由寫真機店

番六〇百及千二算話電國

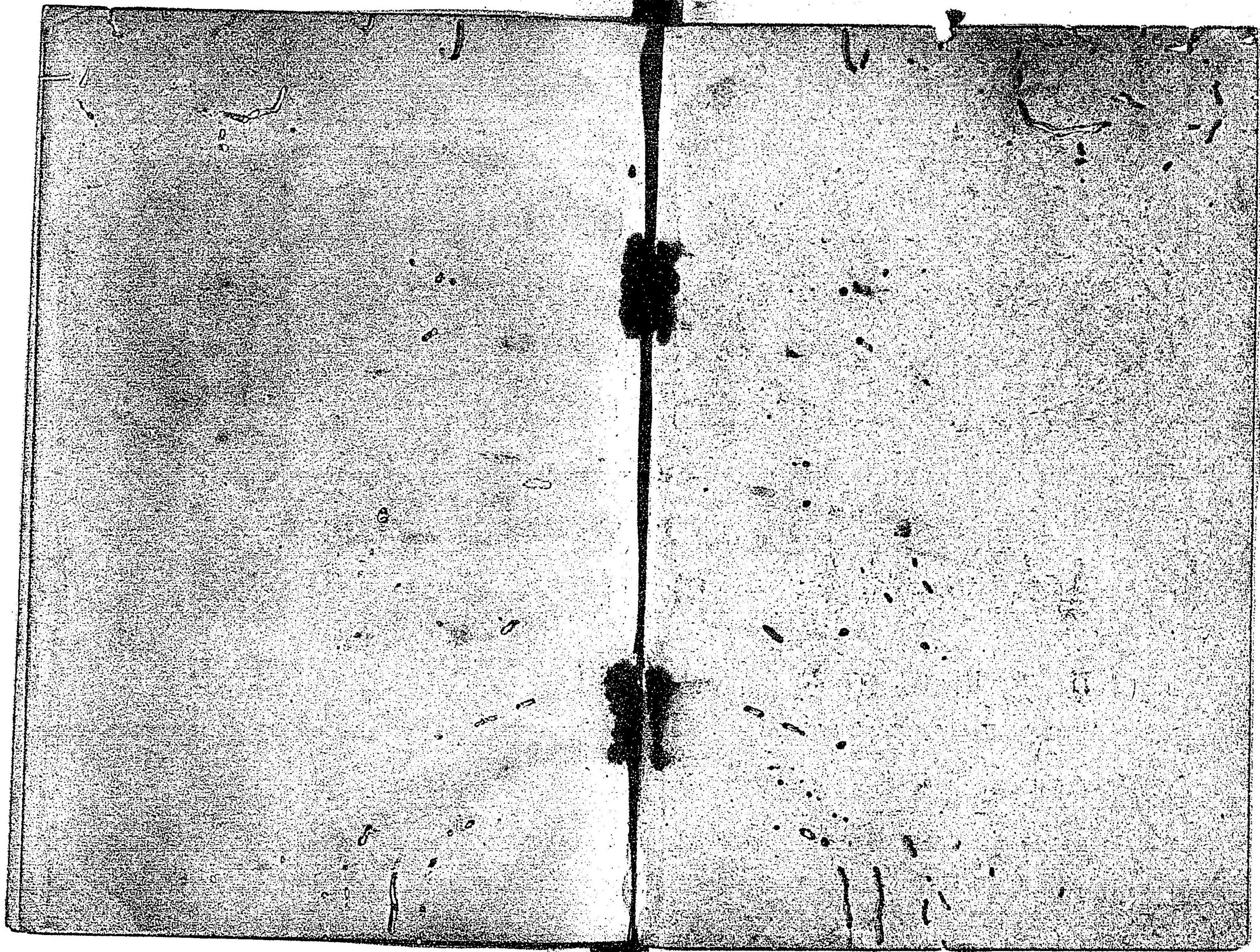
番七九四一第漢口金路書報

埠西北町寺覺密題橋鄰心帝版

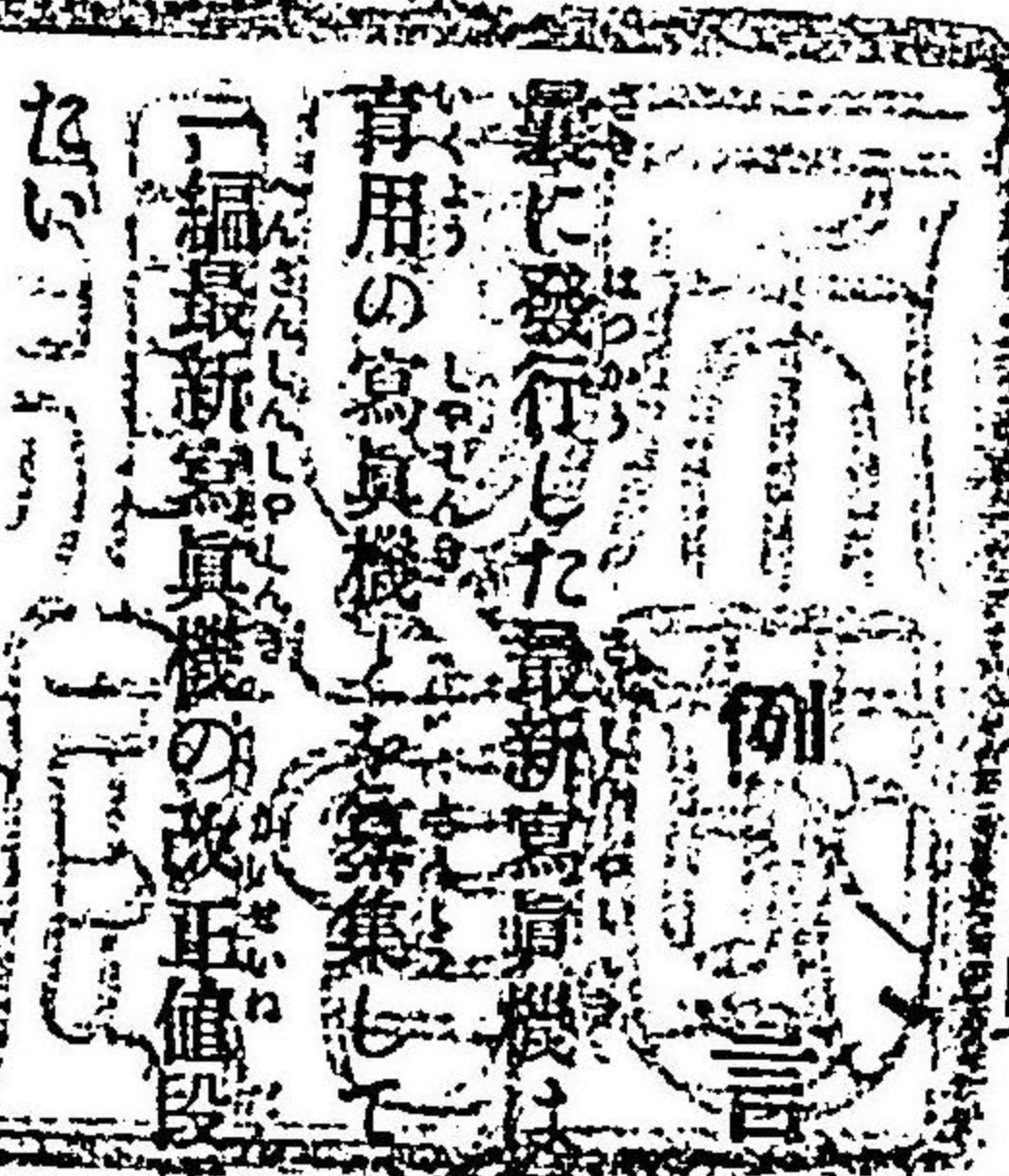
店支城京國華

日一四一第城京





最新寫真機 (第二編)



異に發行した最新寫真機は初學者の爲め、其編纂が繁雜であるから、手解の寫真術と
專用の寫真機を彙集して、斯所に本書を發行したのである、卷末添付したるものは第
一編最新寫真機の改正値段表である、詳細の説明のみは矢張り第一編に就て御覽を願ひ
たい

明治卅九年十月一日より海關稅が改正せられ、従價五割稅となりて以前よりは約二割高
率となり、輸入品は凡て高價となりたれば、直ちに値上をするのであるが、今日迄は見
越輸入品を以て敢て値上をなさず、貴需に應じて來りたのであるが、限りある貨物を以
て無限の需要に應ずる事ができないから、斯所に改正値段を發表したのである、上田寫
真機店が華客の恩顧に酬ゆるの義務を盡した事は、華客が御了承せられる事と信ずる改

◎例言

明治 4 11
内交

正值段とても第一編に比すれば、税金を高率とするも餘程勉強して低廉となりて居る事は具眼者の首肯せらる所である、何しろ改正値段表の急先鋒であるから、後より競争的目錄が顯はれないとも限らない、上田寫真機店には豫め期する所がある、競争は華客の利益である、寫真界の爲め喜ばしき音信である、華客の健康を祈り、舊倍の愛顧を祈る、

華客萬歲 寫真家萬歲

明治四十年四月一日

上田寫真機店主人敬白

最新寫真機 (第二編)

上田編輯部編纂

緒言

國民に科學の思想乏しきは、亡國の基であるは編者が嗚々を待さるも、賢明なる讀者の既に認知せられる所である、國民に科學の普及を力めんには、大國民となるべき小學生徒の教育に最も意を用ひねばならぬ、一週何回の理科の課程も結構であるが、願くば放課後の遊戯にも科學の鼓吹は最も必要である、動植物の採取も趣味ある遊戯である、山野の稜嶺も體育上忽せにしてはならぬ、大人が指導して地理を談じ地質を講じ、歴史を説ば興一層深く、更に寫真機を携へて之を撮影すれば、其興益を深く後日の追想を喚起して腦裏に印象を興へる事、之に過ぎたるものはあるまい

繪畫十年の苦學も、一週間の寫真練習には及ばない、彼是共に技術ではあるが、彼は手工では機械力である、寫真は娛樂とするも趣味ある遊戯である斗りでなく、學術に商業に應用の道は廣大且有益なるものにして、凡百の學術と貫聯し、其鏡玉は光學の奧蘊を極めたるもので、光線が乾板面に働く變化は、乾板の臭素銀が光線に如何なる變化を興へるかを示し、露出を興へたる乾板に現像液を洗げは||撮影たる種板に藥液をかける||臭素銀が光線に變化せられたる事實を表顯するに至りては、化學上の神變不可思議を理會せしむるに足る、愛兒の爲に自轉車を買ふ者は、彼を不具たらしむる器械を興ふるのである、空氣銃を興ふるは彼に無益の殺生を教へ、又人を傷ふ器械を興ふるのである、寫真機は是等のものより廉價のもので、科學上の智識を興へ、美術思想を養生する、高尚なる實用的利器である、文明の家庭にはなければならぬものである

寫真機械は高價なものであるとは、一般の人が豫想へる所であるが、敢て高價なものでなくては、寫真ができないと云ふのでない、極めて迅速の撮影を行ふものとか、製圖用

の同大畫を造るには高價な鏡玉でなくては、其用をなさないが普通の撮影には廉價なもので充分である、鏡玉は大なる撮影をなし得るもの程累進して高價となるが、教育用寫真機は小なるもの故廉價なものでも歪、或は朦朧と寫るなどの事は無い

併し幾許直段が廉價でも、撮影上の技術が困難くては、致方がないとは未だ現像液に指を染めない、人の云ふ言語である、寫真術は左程困難なものではない、先づ試みに其初步を簡短に説明せむ

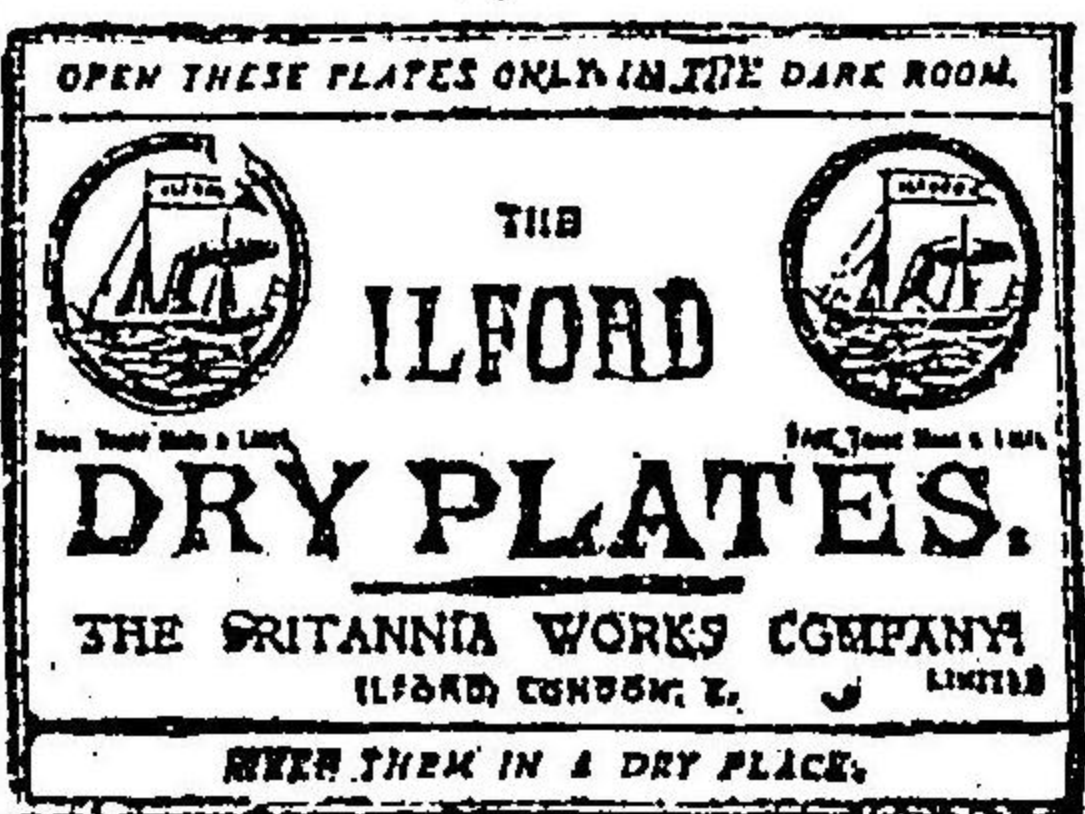


◎簡易寫眞術

1 撮影の準備

寫眞機を購求て第一に行ふ事は、速寫機の運轉を試み、鏡玉の曇を拭い、手提暗函の類なれば、取枠の交換が圓滑であるかを試みる事である

撮影をなさんとするには、種板の準備が第一の仕事である、種板は乾板 Dry Plate と云ふ、上圖の如きレベルあるものは、イルノード會社製造のもので最も世間に賞用せられるものである、イムペリアル、マリラン等の乾板も亦之に次で用ひられるものである、此乾板は硝子板に非常に感力強き、臭素銀乳劑と稱する藥液を塗布したもので、一秒時の何百分一と云ふ極めて瞬間の光線にも感光する性質あるものである、寫眞機の附屬品には大小にかゝはらず必ず乾板が一打づゝは



包含している之を取枠に収め、手提寫眞機内に裝置するには、暗室にて扱はねばならぬ
 暗室 Dark Room とは讀下字の如く全く白色の光線を遮りたる、暗き一室の事で、日光燈光とも少しも射入せない一室を備へねばならぬ、併し娛樂用に完全なる暗室を構造する事は難事であるから、夜間一室を閉鎖して他の光線を遮断すれば、立派な暗室ができる、晝間なれば押入を應用するもよい、全く暗黒では何事もする事ができないから
 暗室燈 Ruby Lamp と云ふものに火を點して此火光で乾板の所理をなすのである、暗室燈は赤色硝子の窓あるランプである、赤色は普通の乾板に變化を與へる事がない、上圖のものは其最も廉價なるものである、此火光で乾板の封を解き乾板を取出して、藥液の塗布したる艶なき面を上向として取枠に挿入するのである、取枠の事は機械の條下にあり、乾板の余分は元の如く嚴重に仕舞ひて、濕氣なき暗き冷かなる所に保存すれば、變化を來す恐かない、鐵力罐の類に収め置くのがよい



◎暗室

2 撮 影—寫眞を捉る事

撮影とは寫眞機に乾板を装置して、之に一定の光線を與へる事で、之を露出 Exposure と云ふ、乾板を寫眞機に装置するは、鏡玉を通過して來る光線が、鮮明なる倒景を顯出せしむる一定の焦點である、手提寫眞機即ちチェリー、コボルドの類は常焦點と稱し、暗函に乾板を装置すれば、既に適當なる焦點に乾板は置れるのであるが、プリミア、プレモの類は焦點硝子と鏡玉の間には伸縮すべき蛇腹があり、被寫物の遠近に従ひて之を自由に伸縮するのである、プリマー、ブリタニア零番等は焦點を見るの便があるが、常焦點である他の手提暗函の常焦點のものは凡て焦點を伺ふ事ができない、撮影は凡て太陽を脊として、陽光に寫眞機を向けるが法則である、曇りたる日或は大建築物の蔭で、人像其他の撮影をなすは是限りではない、冬期の光線は甚だ微弱であるから日中の至極よい天氣でなければ、速寫する事はできないが、四月以後は光線が稍強きもへ曇天の外は速寫を行ふ事ができる、夏期は光線が強烈であるから寧ろ曇天の方がよ

い寫眞ができる、冬期も充分速寫し得べき鏡玉は、餘程高價なものでなければならぬ、取枠を装置して撮影する寫眞機なれば、取枠の蓋を開く際其上に焦點布を掩ふ事は、必要なる注意である、焦點布ならでは應々取枠の微孔より光線を引くの恐がある。

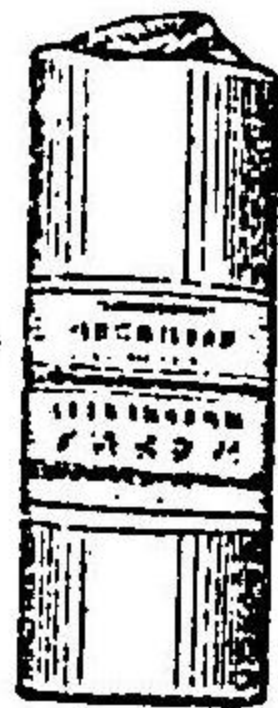
3 現 像—乾板に藥液を洗て畫像を顯はさしむる事

乾板に一定の露出を與へたとて、直に寫りた畫像が顯はれるのではない、之に現像液と稱する藥液を洗さかければ、初めて畫像が乾板面に顯出はれるのである、之を現像、Developer と云ふ、現像は尤も暗室内の仕事である、暗室に入る前に次の藥品を準備せね

ばならぬ

鳩印簡便現像液 四角入三拾錢 一写入十錢 は初心者爲に豫め用

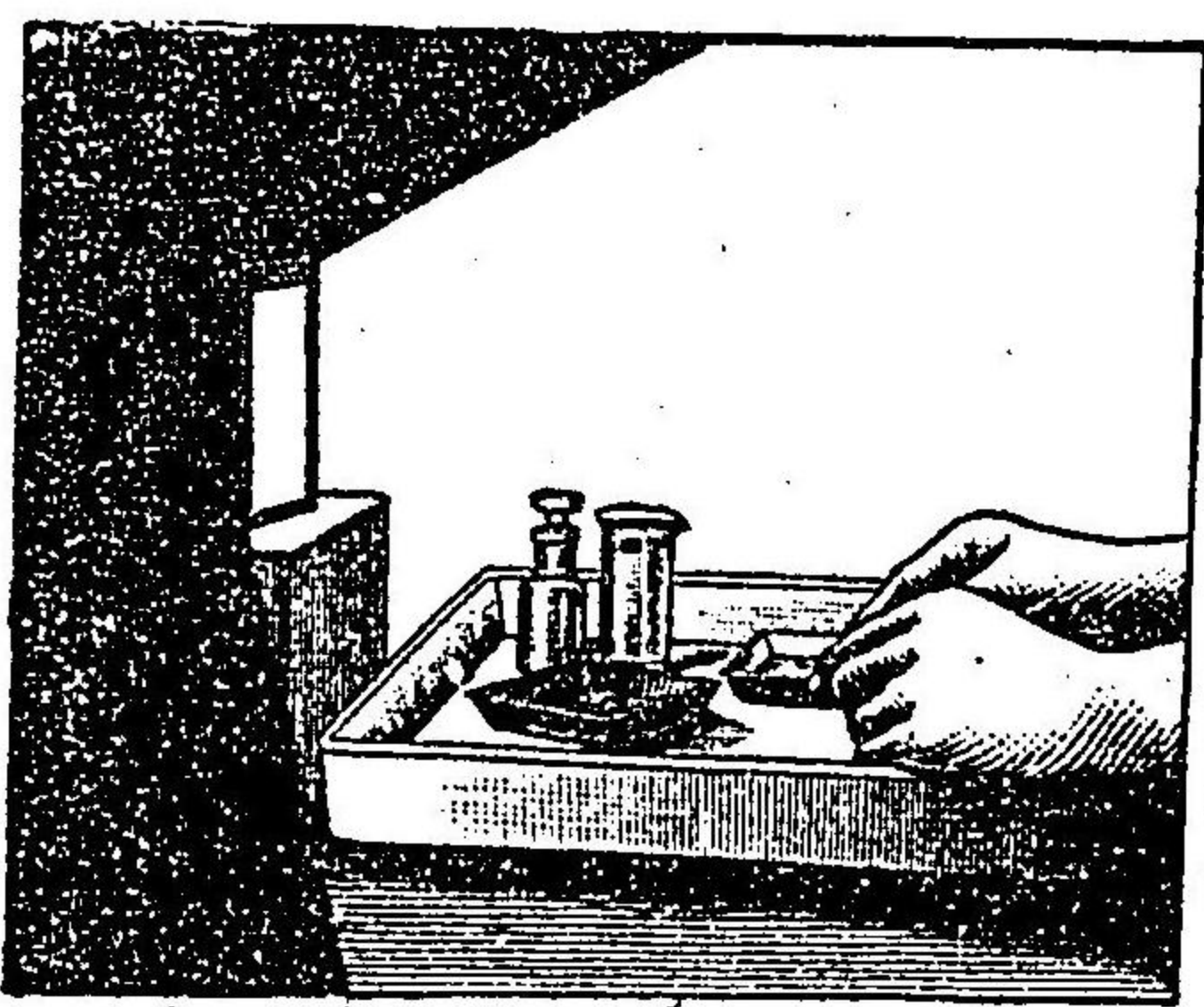
意したもので、暗室に入る前之を冬期は八倍夏期は十倍の水を加へて仕用するのである、即ち附屬品中の写コップ最低第一の目量一線目迄此液を洗ぎ、其上へ水



◎ 現 像

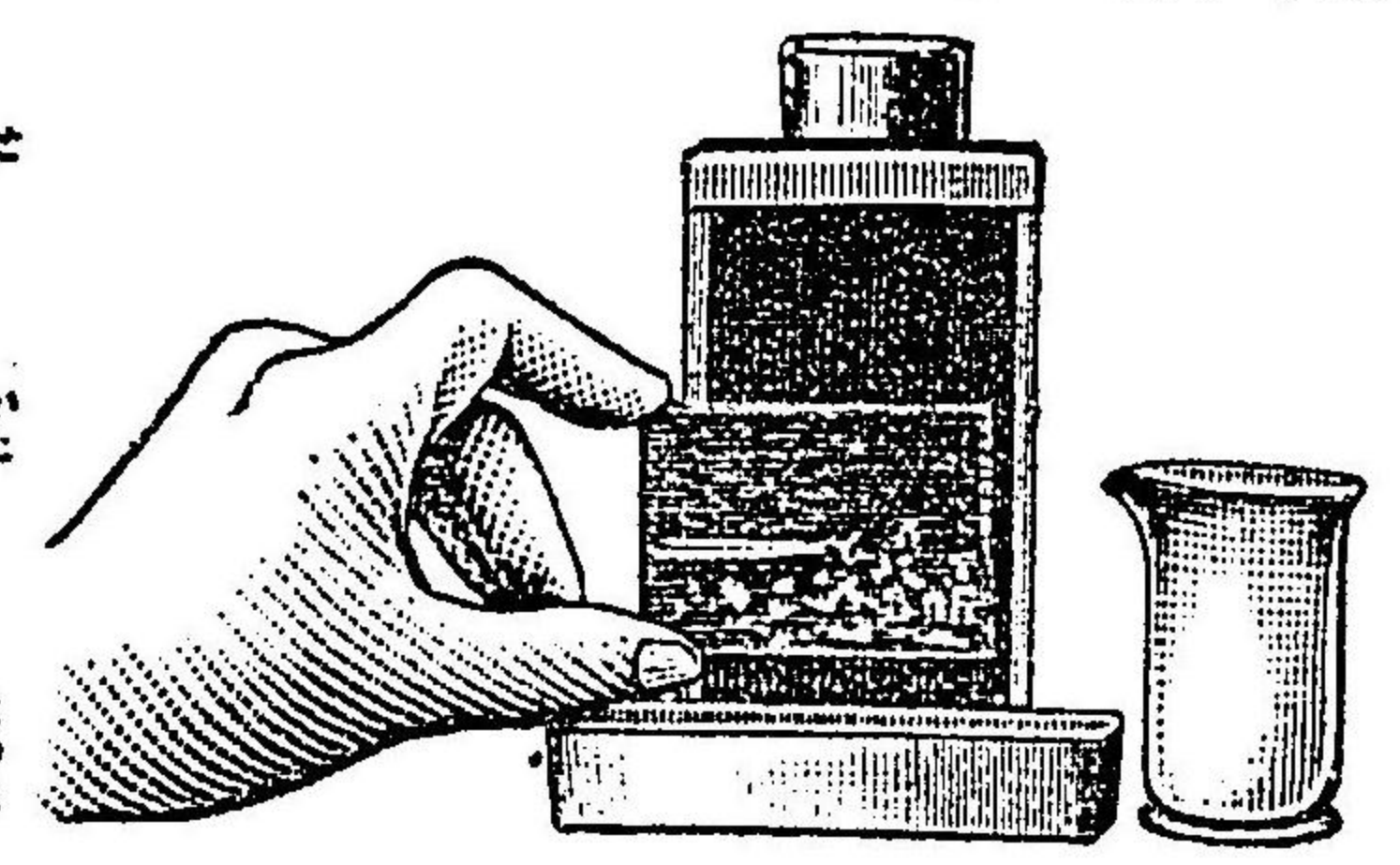
◎ 現 像

を八線目或は十線目迄加ふれば所定の倍量となる、現像には尙定着液と稱するものがないければならぬ、之は定着液を五倍の水に稀釋たものである、別に写入位のもの場を準備し之に定着鹽一写、次亜硫酸曹、達と云ふを入れて、其上へ写コツプにて水を四写加ふればよい、臭素加里の一割液を盈したる滴瓶は、夏期或は露出を過したる現像には必要である。



薬品の準備終れば暗室に入り、暗室ランプに火を點して暗函或は取枠より露出を終りたる乾板を取出し膜面を上向として平皿に入れ、準備したる現像液を洗ぎかけるのである洗ぐ事除かなれば現像班ができるからなるべく多量を一時に乾板全面に行渡る様洗がねばならぬ、かくして上圖の如く皿を除々動搖せしむれば畫像が除々顯はれてくる、顯はれる畫は實物と反對の陰畫である、白きものは黒く黒きものは白い、赤きものは不感光のものなれば矢張り白く顯はれる、畫像が悉

く顯はれて他の黄白色の部分が稍黒味かゝらんとするに至れば現像は止め、下圖の如く燈火に懸せば明に其畫像が見られる、其裏より透さずして畫像が見られるものは尤も適度に現像せられたものである、理像を終ればとて尙は黄白色の部分は、感光性を失はないから、二三回水洗して、次の定着液に浸して感光性を除かねばならぬ



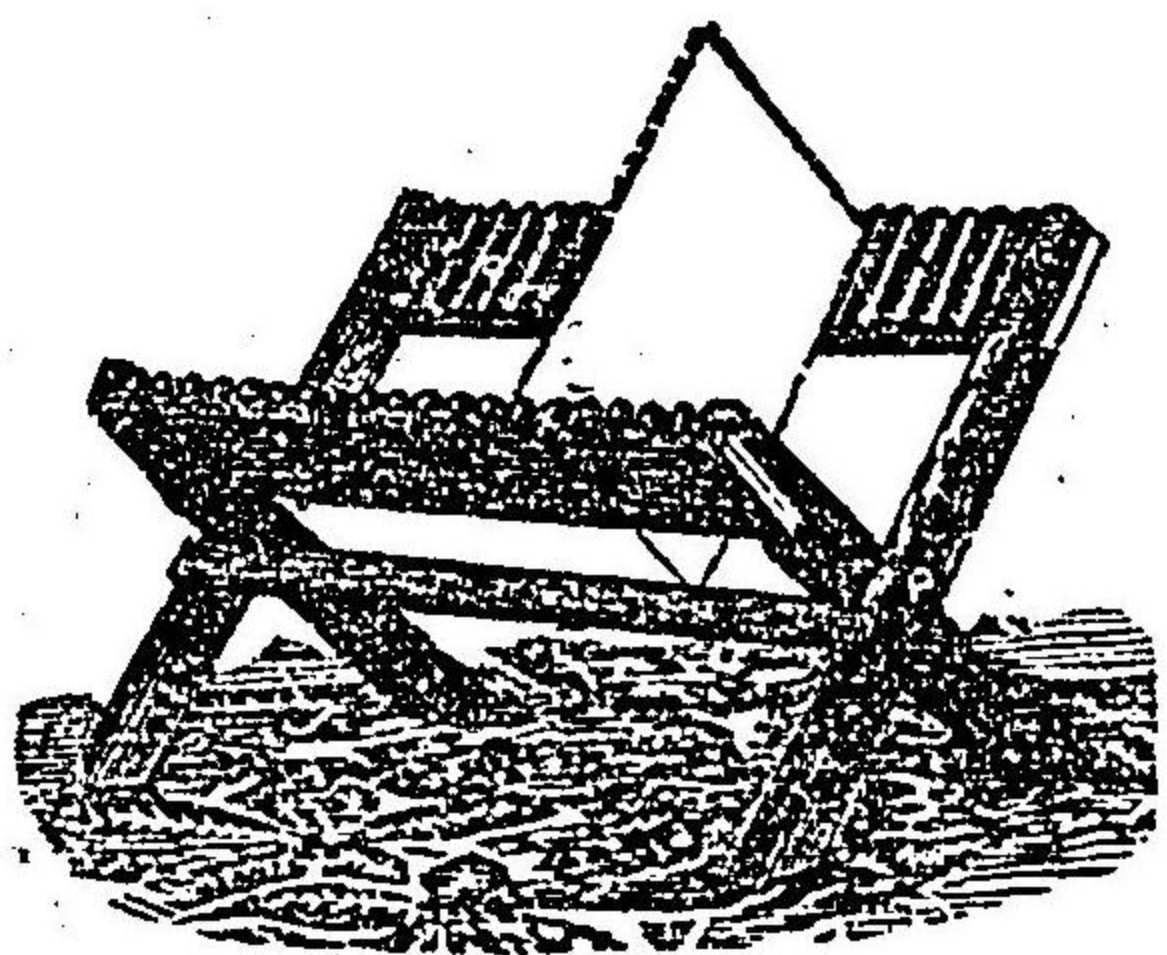
定着浴 Fixing Bath は準備したる次亜硫酸曹達の溶液である之を他の平皿に盈して現像したる乾板を浸す事十分或は十五分時間にして、黄白色の部分は悉く消失して透明なる硝子面に黒き畫像のみ止るに至れば、全く定着を終りたのである、最早光線に露すも感光の性はないから、之を水洗するのは、普通の明き所にも支障はない

水洗 Washing は種板中の次亜硫酸曹達の氣を驅除するので、水洗が不十分だと、乾

燥の後鹽を吹出したる如くなり印畫紙に赤き班點を興へるの恐
 がある、水洗は四五回水を取換へて約一時間を繼續すれば充分
 である、水洗を終りて乾燥ロビン^{ロビン}せしむるのには、附屬品中の乾
 燥棒へ下圖の如く種板を架て、風通りよき所にて行ひ乾燥を急
 ぎ決して火に近附、或は陽光などへ曝してはならぬ。

4 印 畫—紙うつし寫眞の事

卅年もむかしは寫眞は殆んど硝子寫のみであつたが、現今は
 凡て紙寫である、硝子寫は自己で感光液を調へ使用に臨み、之を塗布して撮影する濕板
 法であるから、之に對して乾板と云ふ稱呼ができたのである、現今でも最初は硝子へ寫
 すのであるが、硝子板は一の印版の如きもので之を紙へ焼取るのである、故に之を印畫
 Printing と云ふて印刷と同意義である、一枚の種板から何枚でも焼取ができる事印刷と
 同様である、焼取即ち印畫に使用する紙を印畫紙 P.O.P. ^{ペリチングアウト} と稱し、感光性



は乾板の如く強烈のものならざれば、乾板の如く暗室で取扱はなくてもよい、併し保存
 するには感力鑑の如きものに收め冷かなる所に置のがよい。

P.O.P.を印畫するには、乾板の膜面とP.O.P.の膜面とを合して、之を焼棒に挿さみて
 日光にて暫時焼付をなせば、直ちに印畫紙に赤き畫紋が顯はれる、種板の黒き部分は光
 線を拒むが故白く、透明なる部分は光線の動作強きが故赤く、半透明の所は淡く印畫せ
 らる、種板の肉のり淡きものは光線を拒む力が強くないから、全体が眞赤となり平坦無
 趣味の印畫となる、之等のものは日蔭にて氣長く焼付れば稍よき印畫となる、又淡き種
 板は補方法を行へば濃き種板とする事ができる補力の事は教授實地寫眞術に就て見れば
 詳細記してある。

・印畫は仕上た寫眞より少し濃度に焼付ないと、調色液にて著しく退色ものである、焼
 付た印畫は紫黒色のもので、之を其儘置ては數時間に眞黒となるから、其感光性を止め
 ねばならぬ、其感光性を停むる事を調色 ^{トーン} 或は鍍金を云ふ、調色の藥品の調合法

◎ 調 色 液

も各種の處方があるが、初心者は左記のものをを用ゐるが簡便である

鳩印 混合調色 液六号入廿五錢は焼附たる印畫を其まゝ

此液中に浸すので、此液には水を加へるの必要はない、

別に調色法の如く最初の水洗も、最後の定着も要らない

調色と同時に定着をも行ふのである、焼附たる印畫を此

液中に浸せば最初は、黄色となり次に黒色となれば、調

色を終りたのである、直ちに水中に投じ約一時間も放置し、再三水を取換ればよい、水

洗が不足すると印畫が變色する恐がある。

水洗後は之を新聞反古の上に併例て乾燥し、余り固からぬ糊にて臺紙へ貼付すれば、寫

真が出来上りたのである。

水洗後乾燥せしめた印畫でも相當の光澤はあるが、更に之に一層光艶を興へんと思へ

ば種板の廢物となれる硝子盤へ、セロチン（註出し新藥一五廿五錢の少量を塗り、之を新しき綿布にて



磨擦し、セロチンの痕跡が全くなくなる迄拭へば、硝子面は呼吸を吹かくるも、止まらな
い様になる、之に濕したる印畫を貼付し、吸取紙を其上に乗せゴムローラーにて其上を
磨擦すれば印畫の水分と氣泡を排除する、之を風通りよき所にて乾燥せしめ剝脱は、印
畫面は輝々したる光艶となる

以上は寫眞術の大略を記したもので、初心者の解し易きを主としたものであるが尙一
層其詳細の事を知らんと思へば通信實地寫眞術を購求すれば、質問ができるから寫眞術
を研究するには最もよい書である。

印畫紙は只一種のみを記したものであるが、其他に各種のものがある、粗面POPは
前述のものゝ艶なきもので、其使用法に於ては異なる所はない、全く黒色の印畫のものは
不變色白金臭素紙、白金タイプ紙で、少し光澤ありてセピア或は黒色の紙に白金アリス
ト紙等もあるが之等は「本書の巻末に」於て其使用法は記してある

最近輸入の物で調色に藥品を要しない白金アリスト紙は素人の使用に便利なるものである

◎ 白金アリスト

◎ 自然 白金アリスト紙 一枚八拾錢 燒付見本一枚 全紙一打八圓

此紙は原名を Platino Self-Toning Paper と云ふ燒付は P O P と同様少し濃度に燒付次に水を盛りたる平皿に浸し水を取換る事再三にして、紙より白色の汁を出さるるに至れば之を取出して次の定着液中にて約十分間定着し一時間斗り水洗すればよし

次亞硫酸曹達二号、重炭酸曹達る曹達の事 木匙 用 半分、水二十号、

暗黒色及紫色調青色とするには、燒たる印畫を一二分間水洗したる後、食鹽二号、水十二号の液中に五分間より八分間迄、所望の色調に達する迄浸して後、前記の如く定着及水洗をすればよい併し寒中は食鹽水を少し暖めなければよい色とならない

濃厚暗黒色及濃厚青色調とするには、印畫を少し濃度に燒進め水洗する事なく、直に食鹽二号半、水十号の液中に五分乃至八分間浸して後、前記の通り定着をなし水洗は充分なる事が緊要である

5 附 屬 品—寫真に要す消耗品と小道具

寫真機械を購求するも附屬品がなければ、現像調色等の手術を行ふ事ができない、附屬品とは右表に示せる消耗品と小道具の事で、寫真機の定價以外に右のものを仕拂はねばならぬ、三脚臺、焦點布、焦點を見る際頭より、靴、等亦附屬品の外に購求せねばならぬ

イーストマン二段三脚六拾錢で、新輸入のものである、上部は眞鍮の壓出製で脚部は木製であるが、従來のものに比すれば、其容積も少く量も軽く、然も甚だ堅牢である、組立る手數なく只だ引出すのみなれば金屬三脚と同様に便利なものである、名刺手札間板用等には便利で然も嫌味なき三脚である、

焦點布は手札用壹圓、カビ子用壹圓五拾錢護謄布製のものは雨中の撮影には便利である、凡て直段の詳細は後章之を一表としたり、其詳細なる説明は最近寫真機前編にあれば就て見らるべし、同書は一冊貳拾錢なれとも貳圓以上の購求者には、拂戻しの券を挿入したれば、本書同様無代價である

◎ 各種寫真機附屬品一覽表

一品分發自在

品名	名刺半切	名刺形用	手札形用	二枚掛用	カビ子形用
乾板一タス	イル 二二〇	イル 三三〇	イル 五七〇	同上 一〇〇〇	同上 一三〇〇
印齋紙一タス	同 六〇	同 一〇〇	或イル 一八〇	同上 二五〇	同上 三〇〇
鳩印現像液	小一写入 一〇〇	小一写入 一〇〇	中四写入 三〇〇	中四写入 三〇〇	中四写入 三〇〇
鳩印混合調液	小一写入 八〇	小一写入 八〇	中六写入 二五〇	中四写入 二五〇	中四写入 二五〇
定着鹽	小一写入 三〇	小一写入 三〇	中半廿入 八〇	中半廿入 八〇	中四写入 二五〇
計量コップ	一写 八〇	一写 一〇〇	四写 一四〇	四写 一四〇	大一廿入 二二〇
燒梓一個	木製 七〇	木製 一〇〇	木製 一八〇	木製 二五〇	木製 一六〇
平血三個	鐵製漆塗 二四〇	鐵製漆塗 二四〇	鐵製漆塗 四五〇	陶器 七五〇	陶器 九〇〇
原板掛木製	木製 八〇	木製 八〇	木製 一二〇	木製 一八〇	木製 二二〇
暗室ラム	小角形 一五〇	小角形 一五〇	新角形 二五〇	新角形 二五〇	木製 二二〇
壺紙一タス	ス 七〇	ス 八〇	十三號 一二〇	十三號 一五〇	三角 六〇〇
合木計箱	計箱 一、二六〇	計箱 一、四七〇	計箱 二、七九〇	計箱 三、七五〇	計箱 四、八八〇

教育用寫真機

大阪市心齋橋通安堂寺町角
電話東二五〇六振替貯金一四九七

上田寫真機店

◎ 手ほどの寫真機 **ブリタニア** 附屬品付で價はたつた壹圓貳拾錢

試験的に寫眞の難易を試みるには、殊更高價なものを買ふ必要はない、此機械で充分

である、廉價だから臆慮寫ると云ふのではない、寫した印畫は確かに鮮明であるが、其大

さは僅に堅一寸七分横一寸二分の小さなものである、

此寫真機は前部にニツケル鏡胴ありて、全部擬革で包である、其後は印籠蓋ありて之

を除けば焦點硝子がある、鏡胴の蓋をとりて明るき所に向はしむれば、此硝子面に美麗

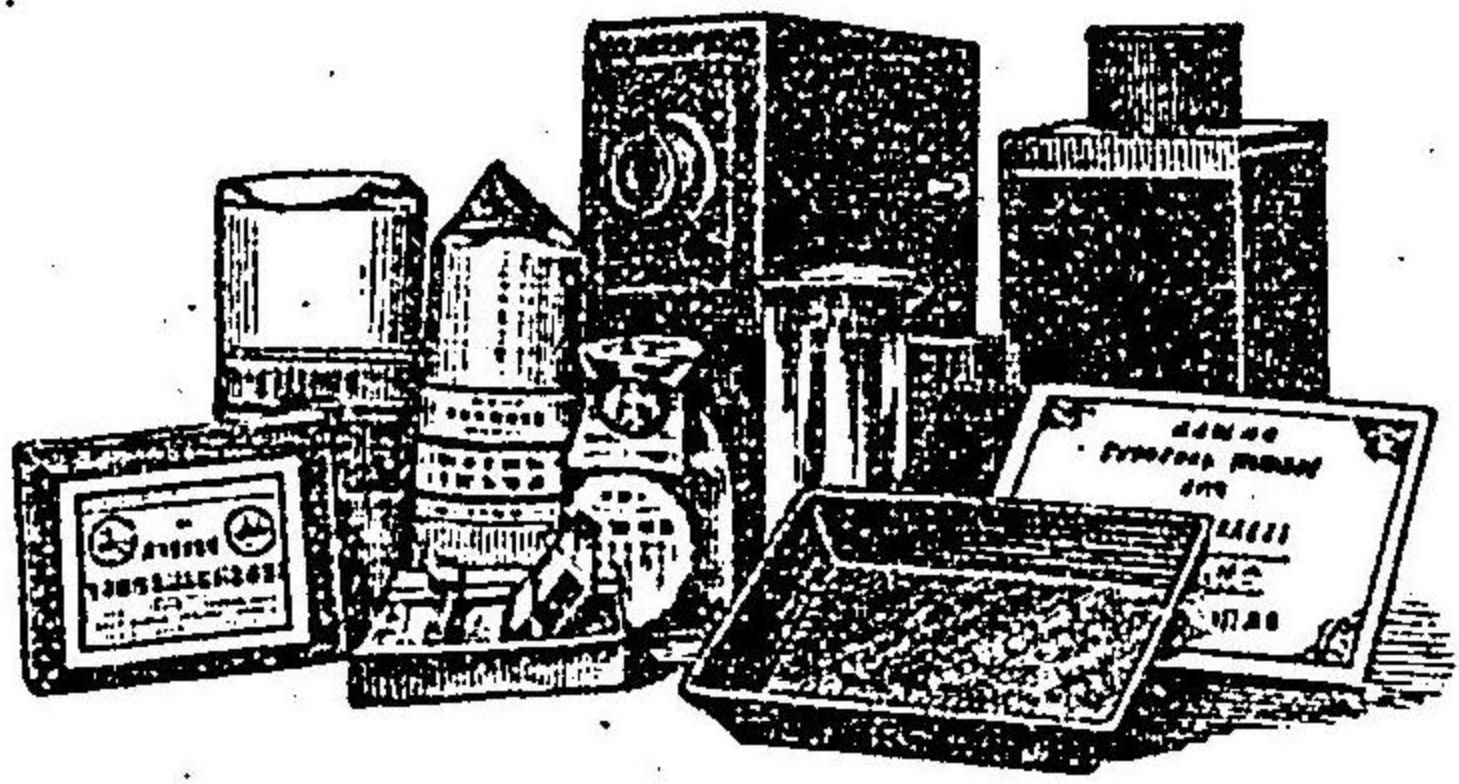
なる倒景が顯はれる、之畫其儘のものが種板で捉るのである、初心者爲に便して常

焦點とし、鏡玉の孔も一定の大に絞を小さくしてある

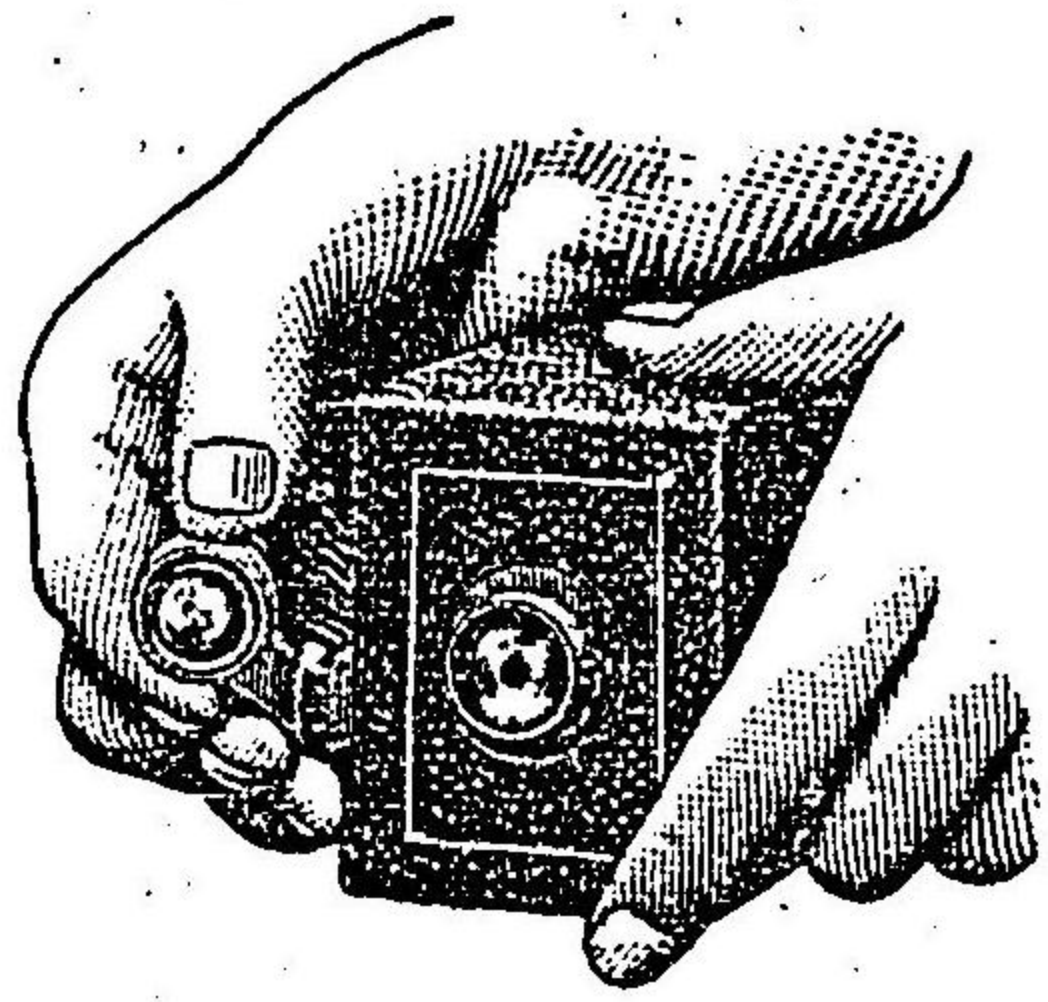
此寫真機を以て撮影をなすには、先焦點硝子にて撮影すべき物体を伺ひ、機械の位置

◎ 手ほどの寫真機

◎ブリタニア等番



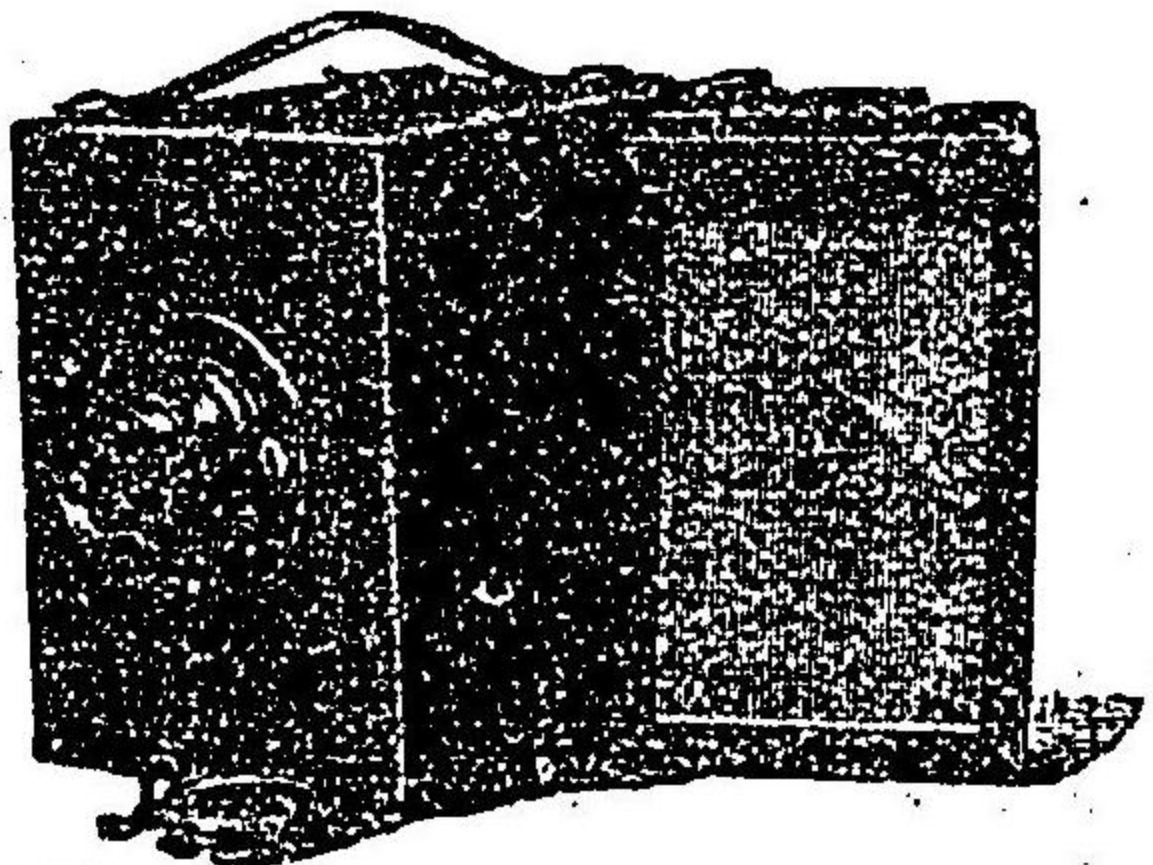
な寫眞ができる、乾板の二三打を練習すれば露出の加減を自得する事ができる



(すましつう今)

を定め置、暗室に入りて乾板と焦點硝子と差換て、暗室を立出で前の位置へ暗函を設へて、下圖の如く左手で暗函を押へ、右手で鏡玉の蓋をとり直ちに蓋を閉るのである、蓋をとる間の時間を露出時間と云ふ、露出中は暗函が動かない様に注意しないと、印畫が朦朧となる、露出は陽光なれば、一秒以内、日陰なれば約三秒乃至五秒日の晴曇によりて長短の加減をせねばならぬ、又夏期は短く冬期は長し、露出を終れば前章の簡易寫眞術中の現像調色を行へば、立派

PRIMER CAMERA



機眞寫形刺名-マリブ

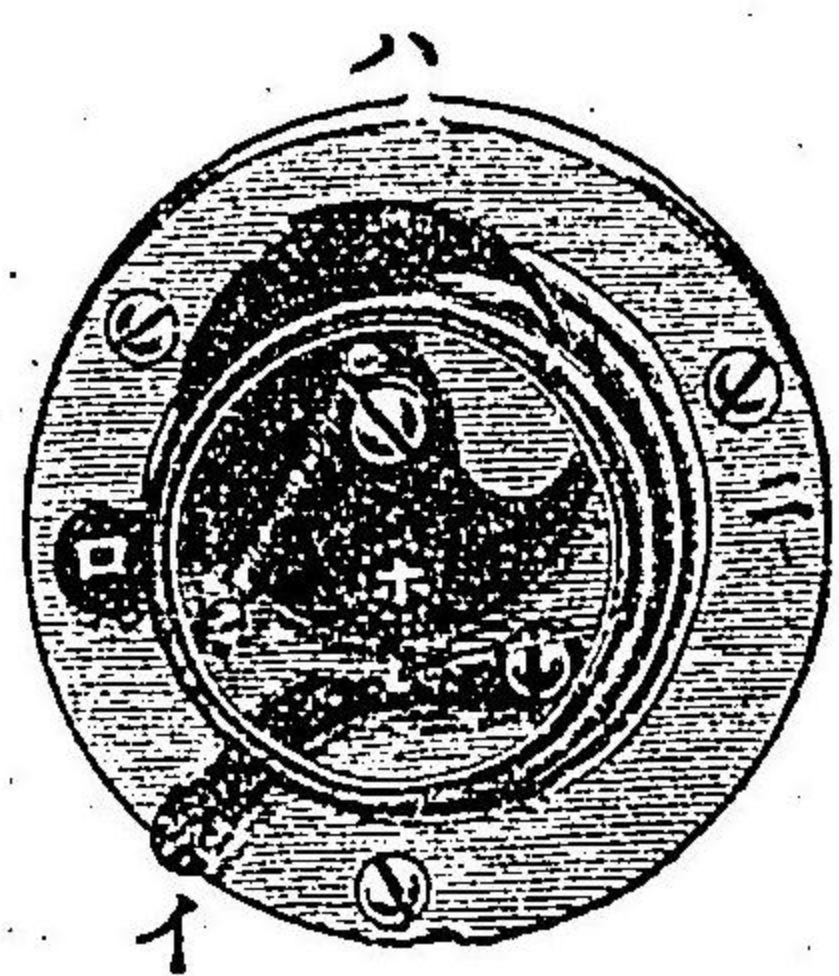
○プリマー手提寫眞機

取付一、貳圓 附贈品 壹圓四拾錢 兩面取付 卅五錢 製 六拾錢

此寫眞機は前者に改良を加へたもので、印畫の大さも零番の倍大即ち、縦二寸七分巾一寸八分、前部の鏡胴には定時と瞬間の開閉機を備へ、乾板を仕迄には両面の取付ありて撮影の場所で焦點硝子棒と差換て撮影ができ、零番の如く一々暗室へ通ふの煩はない、焦點が見られ開閉機を備へ、凡て寫眞機たるの要件を具備したものであるから、教育用寫眞機としては廉價で完全なもの

である、プリマー開閉機は下圖の如きもので全部はニツケルにして別に蓋あり、口遮光盤をニに廻轉せしむれば、撮影の準備である此際蓋を閉たるまゝ口を廻轉せしめねばならぬ、速寫を行はんと思へば、蓋を開きイを急に押へる時はニの遮光盤は直に

◎プリマー寫眞機



◎プリマー寫眞機

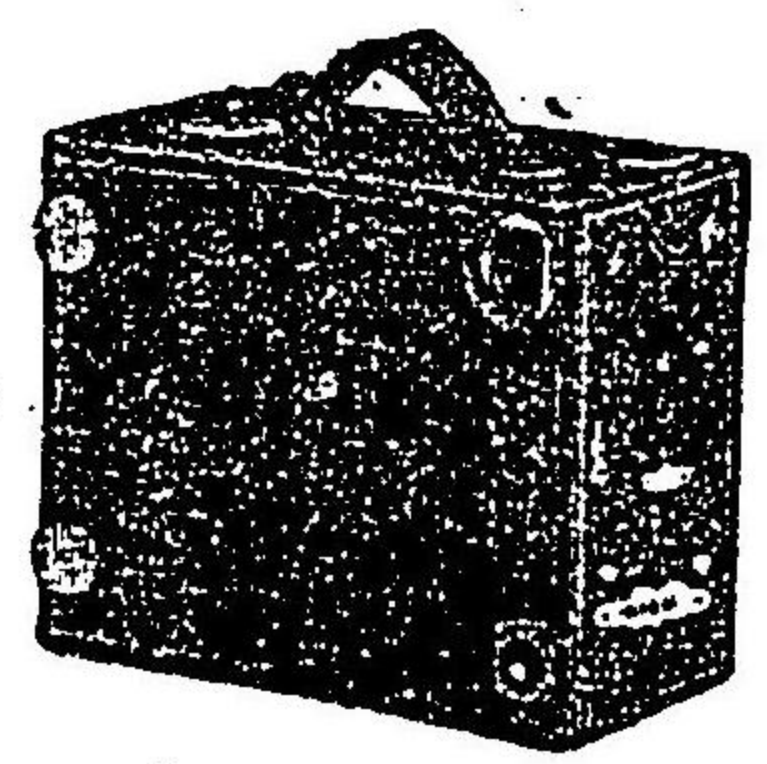
口に反轉しホの鏡孔を開閉する、此瞬間に於て光線がホの鏡玉より入りて、乾板に物像を感光せしむるのである、定時撮影即ち鏡玉の蓋を長くあけるには、イを緩く押せば遮光盤はハに於て止り、鏡孔を開き再び押せば口迄反轉す、定時の時は遮光盤をハに廻し、鏡玉の蓋を以て零番の如く開閉するもよい。

プリマーにて撮影の際は、鏡孔を開き焦點硝子を伺ひて、被寫物の位置を整へ、焦點硝子を抜去りて乾板を仕込める取棒と差換、開閉機を定時或は速寫の装置となし、取棒の蓋を抜去りて、所望の露出をなせばよいのである、取棒は兩面に乾板を仕込得るが故一面で二枚の撮影が行はるゝ、野外へ携帯するには尙二面位の取棒を買足せば六枚の撮影ができる。

本機も亦常焦點のものであるから餘り被寫物に近附けば、明かなる焦點を見る事ができない、少くも被寫物と鏡玉との距離四尺はなければならぬ、

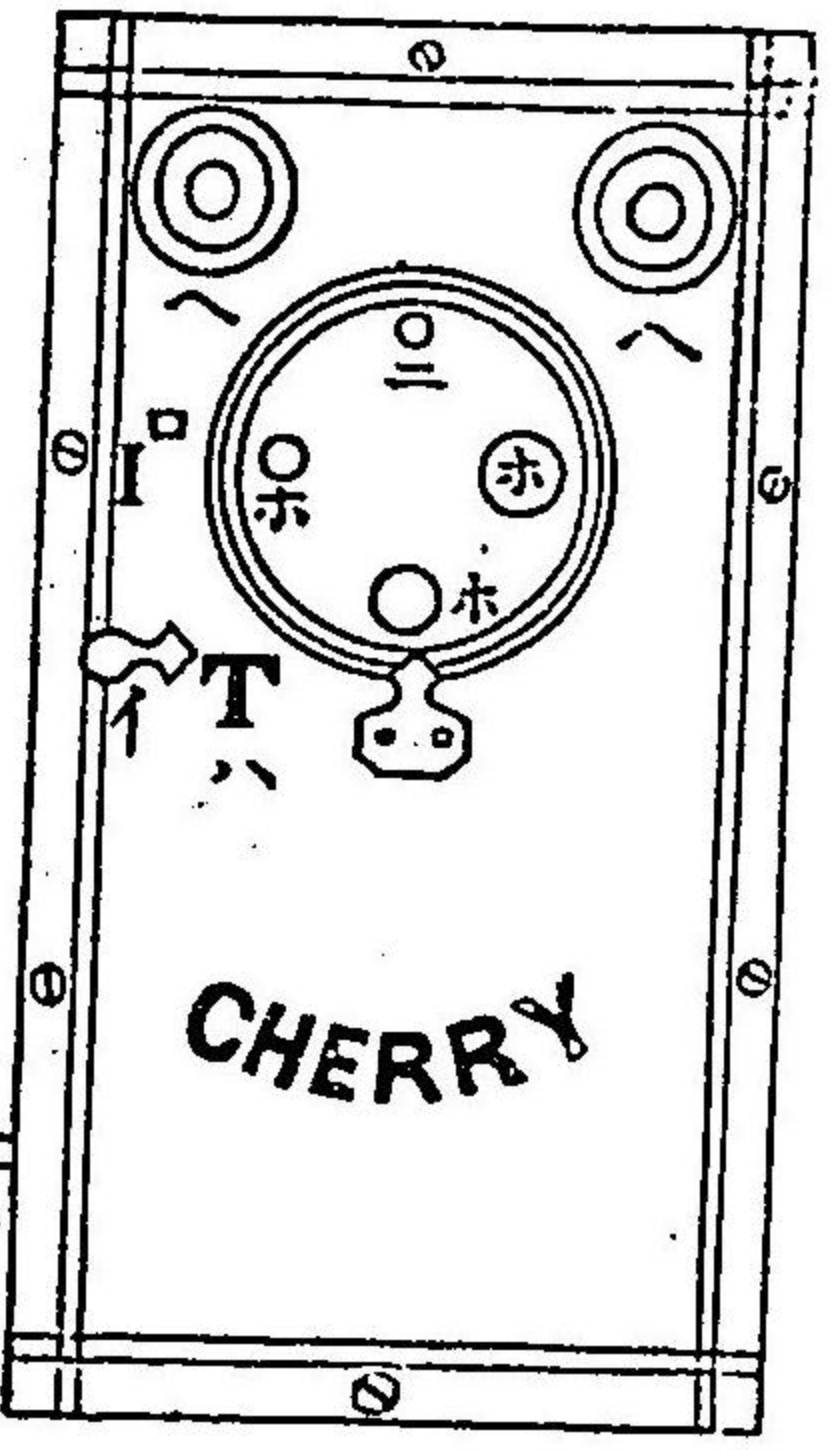
- チエリー手提寫眞機 二號名刺形 貳圓五拾錢 附屬品一組 貳圓四拾錢
- 三號手札形 參圓九拾錢 同 貳圓七拾錢
- 同 スツク製箱 六拾錢
- 八拾錢

CHERRY CAMAER
形札手號二 形刺名號一



前部には定時と瞬間の開閉機を備へ、鏡孔は四個の廻轉絞を装置し、位置視 Finder は豎用と横用とあり、全部黒革張りにして、内部には六枚の乾板を仕込得べく、常焦點なれば釦子一壓すれば、何人も撮影をなし得る輕便なるもので、郊外の散歩修學旅行には必要なものである。

本機の開閉機は自動にして、一々鍵を掛るの必要なくイの指針をI—ハに向はしむれば定時の準備を示し、トを一壓すれば鏡孔を開き放てば直ちに閉す、若しイを口に向はしむれば瞬時撮影の準備を示したものであるから、トを一壓すれば鏡孔は瞬時まに開きて閉づ、之を用ゆれば飛禽走獸の撮影ができる、ホホホは大小の絞でニを摘みて廻轉せしむる事ができる、夏日光線の強烈なる時或は被寫物の餘り近きに過る時は、小な

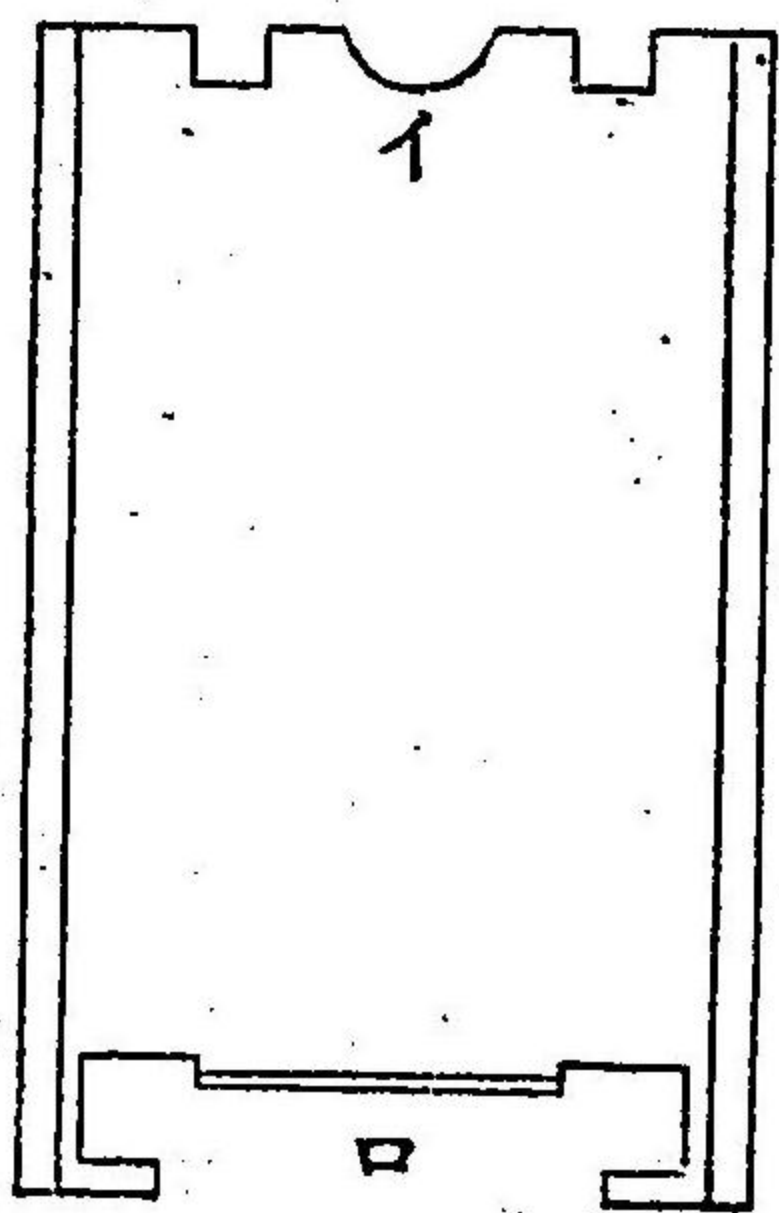


◎チエリー寫眞機

◎コポルト寫眞機

る絞を用ひ、速寫の際は大なる絞を用ひねばならぬ、へへは豎位置と横位置の位置視である、此機械は焦點を見る事ができないから、撮影の時此位置視に寫る景色を見て見當をつけ撮影するのである。

チエリカメラの取枠は下圖の如きもので、暗函後部の蓋を開けばエ字形の金物あり、之を引出せば六枚の取枠も共と出来ればエ字形のものより除去し、乾板の乾面を上向として上部より差込、膜面を鏡玉の方に面して口をエ字形金物に差込、イに半月あるものを最初も容れば次は半月形なきものを收め、交互六枚を收めない、二枚落二重寫しなどの失敗を重ねる事がある、

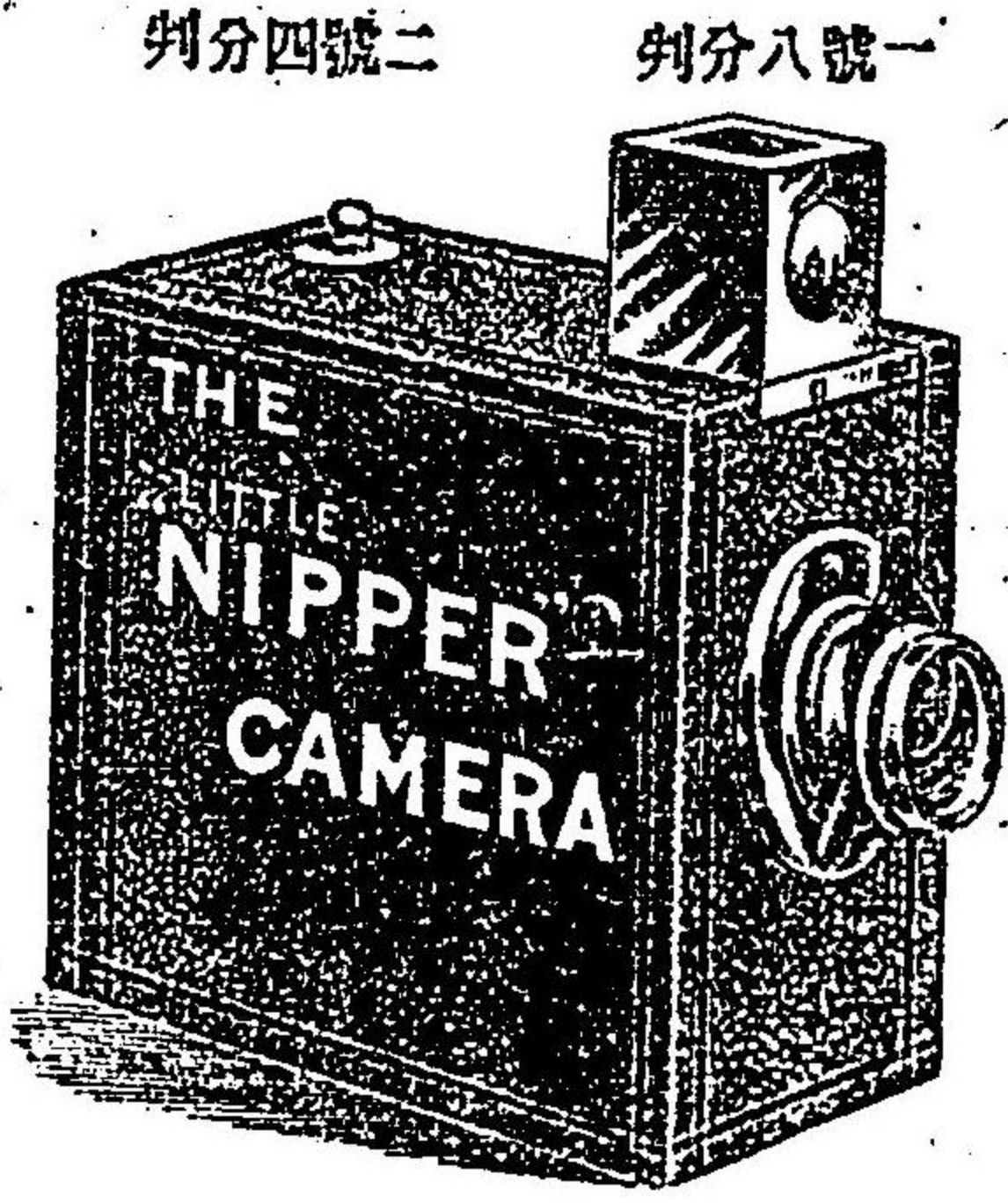


◎コポルト手提寫眞機 一號四分判及名刺兼用 參圓 名刺附屬 壹圓四拾錢
二號九辨十二辨及手札兼用 四圓五拾錢 手札附屬 貳圓七拾錢

本機は輸入の数が少いから早く買はないと品切となる恐がある、何しろ舶來品だから鏡玉の精良開閉機の巧妙にして緩急の加減よく、素人の撮影には最もよいのである、其

構造と使用法とはチエリーと敢て異なる所がないから、前項を精讀ありたい、

◎ニツパー懐中用寫眞機 壹號 八分判 貳圓 附屬品 壹圓卅錢
二號 四分判名刺兼用 參圓 同 壹圓六拾錢



NIP ER CAMERA

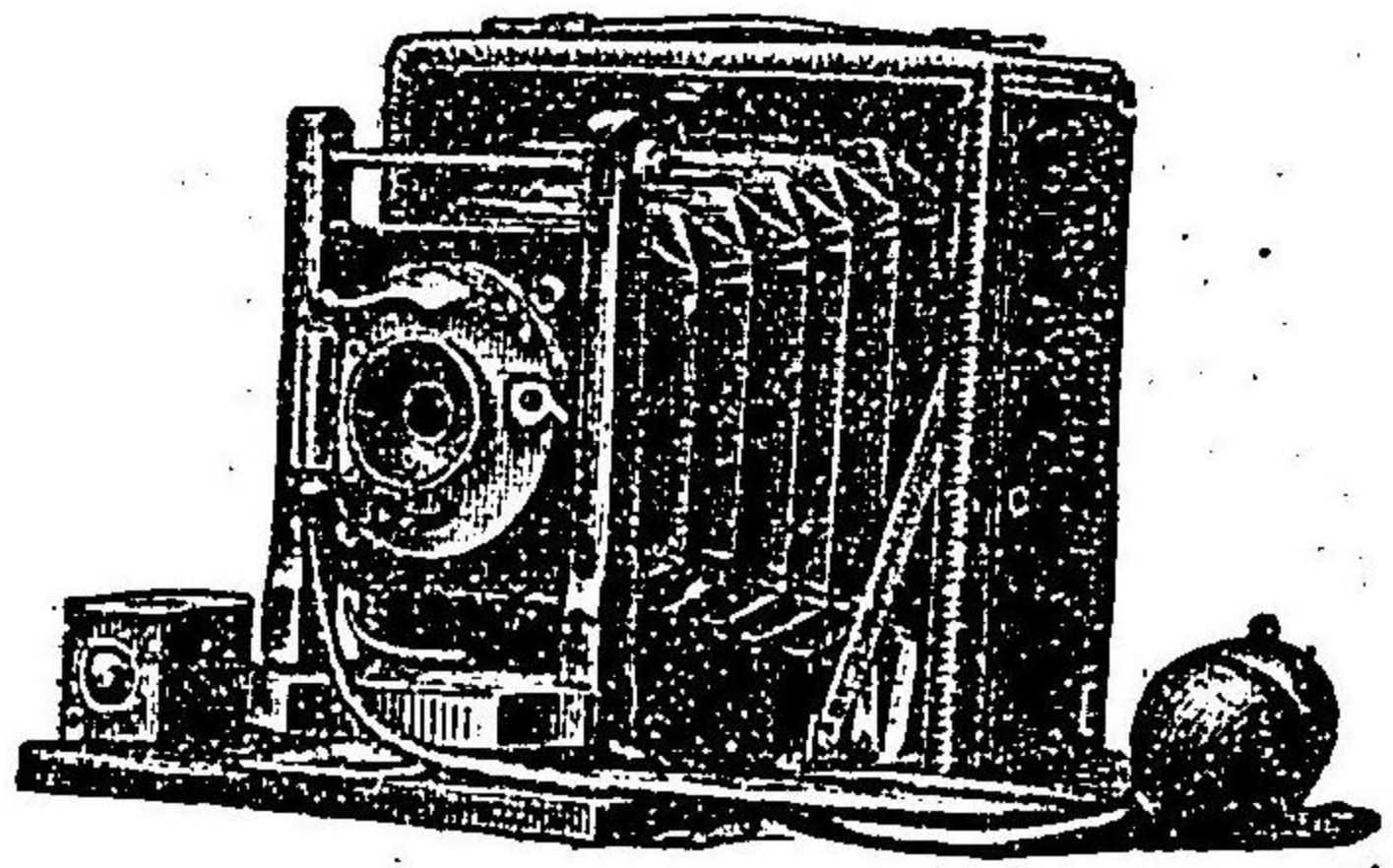
ニツパーカメラは三Vカメラとも云ふ獨逸伯林ヘルマン社の製造で、毎年世界兒童の爲に十萬個を供給すると云ふ、其構造はプリマーの鏡胴を備へたるチエリーカメラである、全部鐵製で黒革張である其位置視は取去して横位置用ともする事ができる、其使用法はチエリーと異なる所がないから略して、記さない

◎ポケット、プリミニア、カメラ 名刺形プリモ式寫眞機 兩面取枠三個及附付 六圓 附屬品 壹圓卅錢

本機はプリモ式寫眞機の最廉のもので、プリマー鏡胴に舶來直齋鏡玉を裝置し、蛇腹を備へて焦點を長短自由ならしめ、半身の人像も廣潤なる景色も、自由に撮影し得る小

◎ニツパー、カメラ

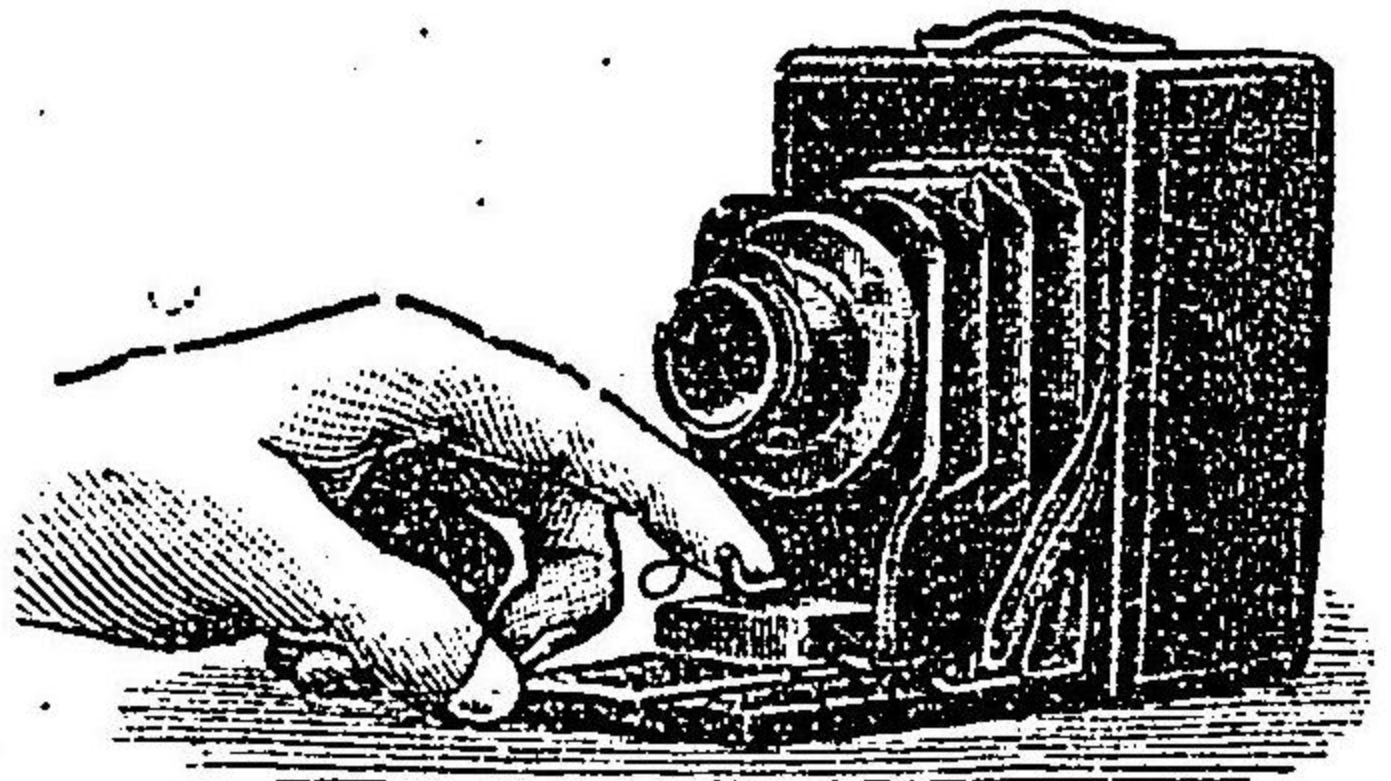
機眞寫アミリブ



PRIMIER CAMERA NO. 2

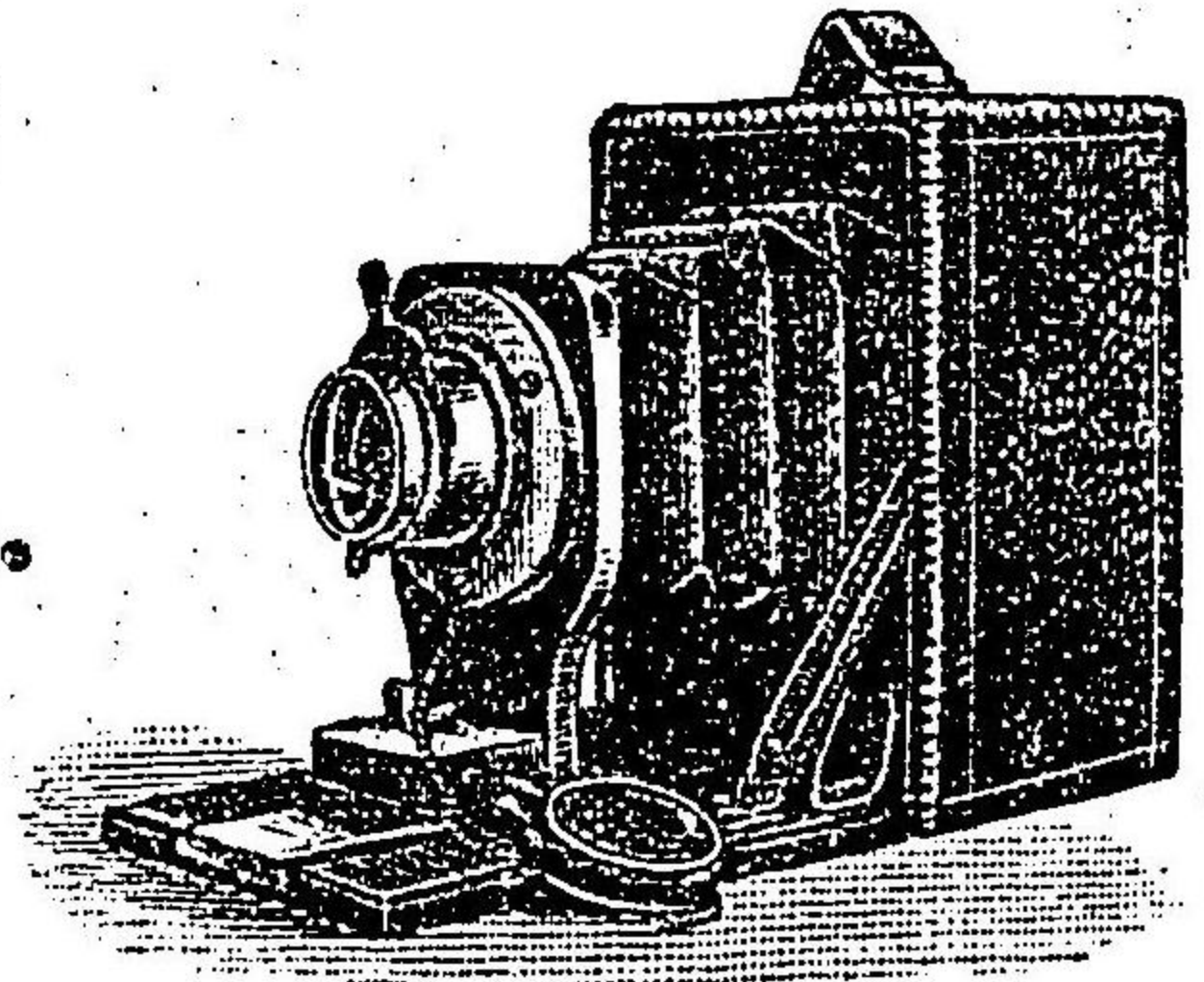
○プリミア、カメラ

線を遮らねば鮮明なる焦点を見る事が出来ない。
 ●プリミア寫真機 二號手札形 拾貳圓 貳拾五圓 同 貳圓七拾錢
 教育用寫真機も此位のものになれば至極完全である、本機は上圖の如くゼムシヤターの簡便なるものを装置し、護謨球を以て之を開閉せしむるので、撮影の際暗函も震動せしむる恐れは決してない、三號はゼムシヤ一で鏡玉も迅速直齋鏡玉を装置して、各位置視をも備へ、手提のまま使用すべく、三脚に架すべく、人像に適し景色によく其使用萬能である。



二五

(形刺名) アミリブトツケボ



POCKET PRIMIER CAMERA

○プリミア、カメラ

形の削々敷寫真機である、下圖は其疊みたる形にして上部を指にて壓めれば前蓋が開き、次頁に示せる圖の如く指にて引出せば撮影の準備ができたのである、開閉機の使用法はプリミアのものと同様である、鏡玉を取附たる鳥居形の脚下にある示針を前板の紙頭の所迄引出せば、遠景に焦点が合ふて居るから近きものゝ撮影には尙鏡玉を引出さねばならぬ、鏡玉を引出すべき摘みを

向て左へ曲れば、鏡玉の鳥居形は緊固して動かなくなる、焦点が鮮明となる迄蛇腹を伸縮せしめ、焦点硝子枠と乾板を仕込たる取枠とを差換へて、撮影するのはプリミアと同様である、此種のもものは焦点を同ふ際は、不透明の黒布―焦点布を被り、他より來る光

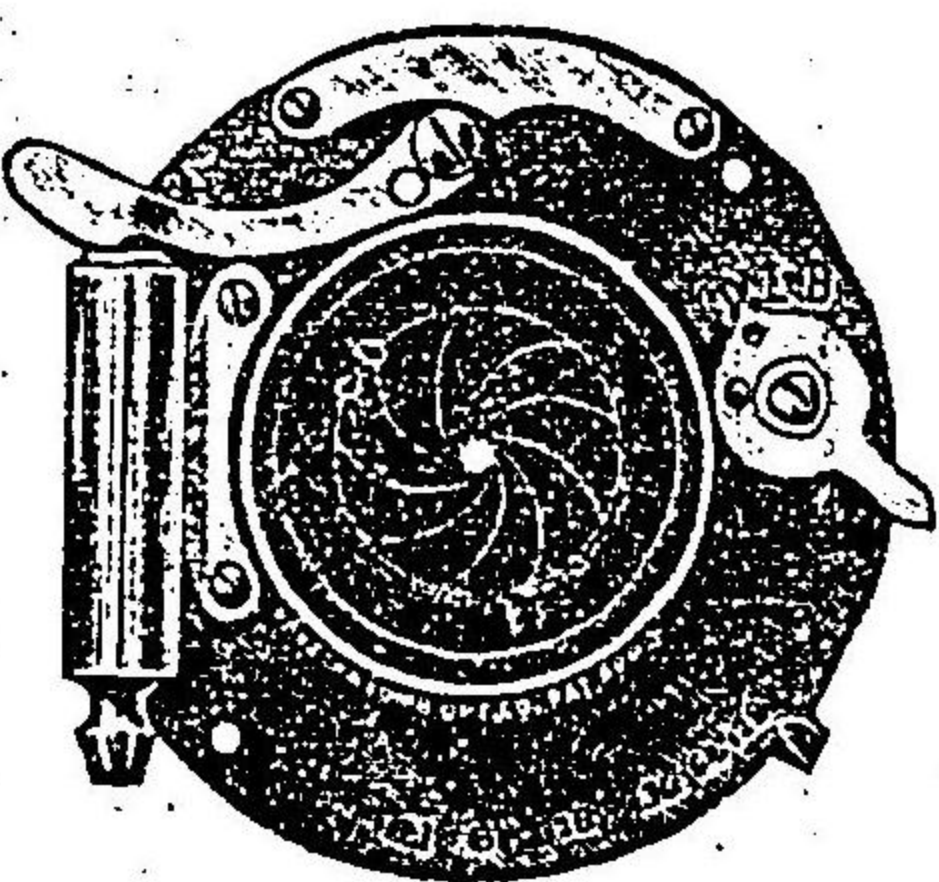


二四

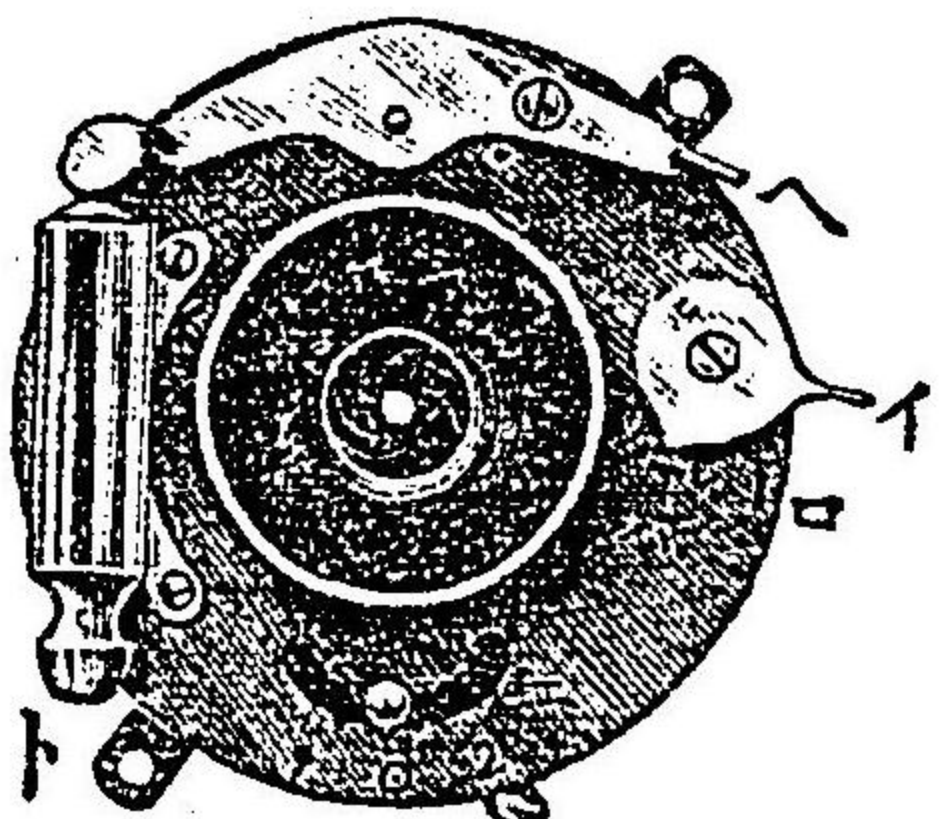
◎プリミア、シアター

一號の開閉機は日本政府の専賣權を得たる下圖の如きもので、トの管端には護謨管を接続し、管端の球を握ればへを押し、遮光盤を開閉せしむ、此シアターは自動でないから、撮影毎にニの鈕子を向つて左へ壓寄て置なければならぬ、イをTに八に向はしむれば、定時撮影の準備を示し、Iに八に向はしむれば速寫の準備を示すのである、ホは絞を大小せし

機閉開號二アミリブ



二號はゼムシアターにして自動装置である、イをTに向はしむれば定時、護謨球を握れば鏡孔開き再ひ握れば鏡孔閉、Tは聯時撮影、護謨球を握れば速に鏡孔を開きて閉す、Bは球定時と稱し、護謨球を握れば鏡孔開き放ては忽ち閉す、定時の撮影も之を用ゐる方便利である、Tは焦點を伺ふ時のみ



機閉開號一アミリブ

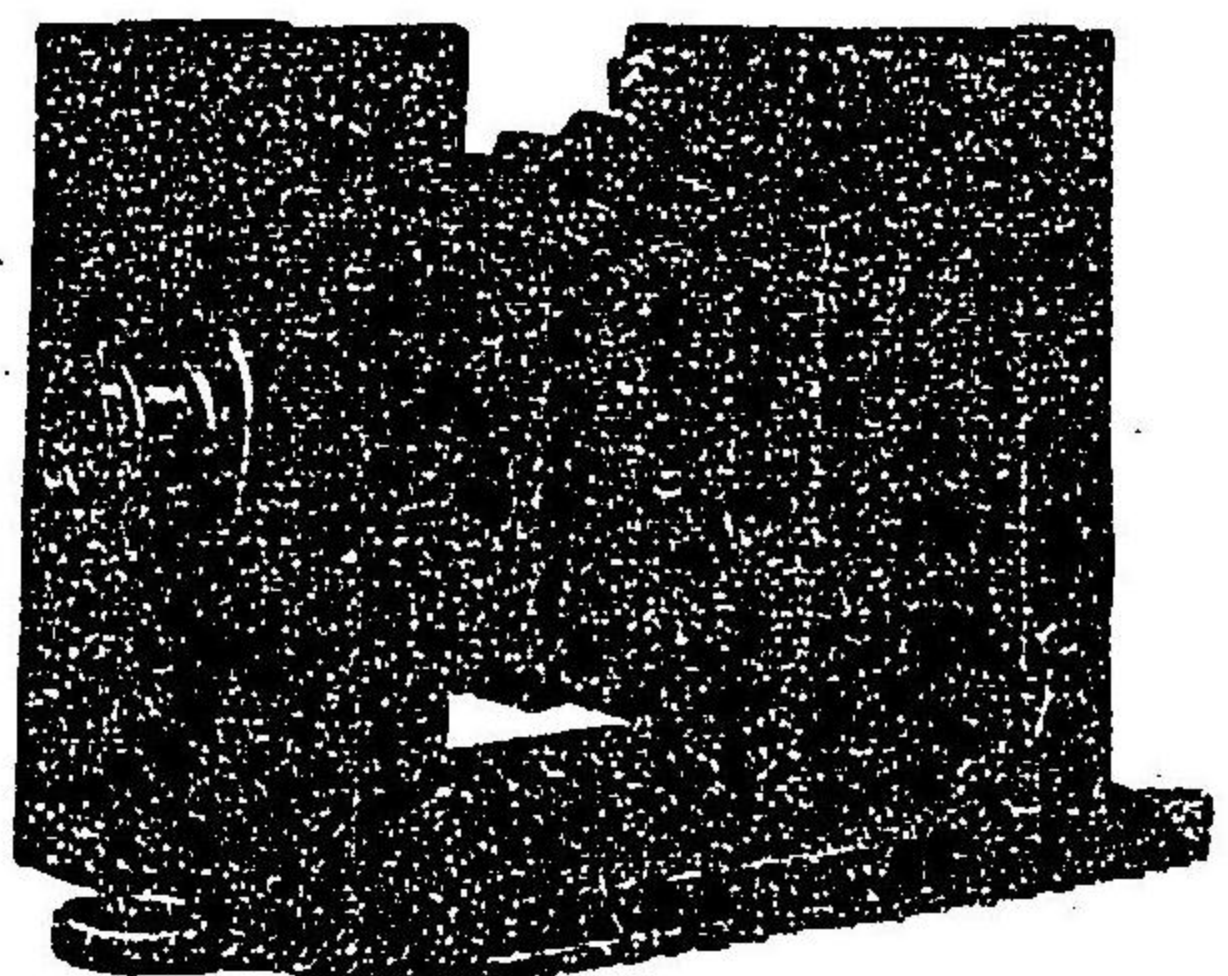
使用するものである。

プリミアの焦點硝子枠には之を保護せる蓋ありて、プリマール如く取去す事なり枠と暗函の間へ取枠を差込のである、

◎理科教育ミカド、カメラ

手札形両面 取枠三枚付

本機は木製折疊式寫真機之最廉なるもので、小學校等の模範寫真機として、多く需要



◎ミカド、カメラ

MIKADO CAMERA

後（ミカド）に胴板を下して、中板を鏡玉の方へ押やれば、上圖の如く組立らる、鏡胴はプリマールのものと同様である、本機はなるべく三脚臺に架して撮影するのがよい、蛇腹付であるから焦點布を被り適度に焦點を合し、焦點硝子枠を取枠と差換て撮影するのである、焦點硝子枠は右横の螺旋を緊れば、しっかりと動かなくなる。

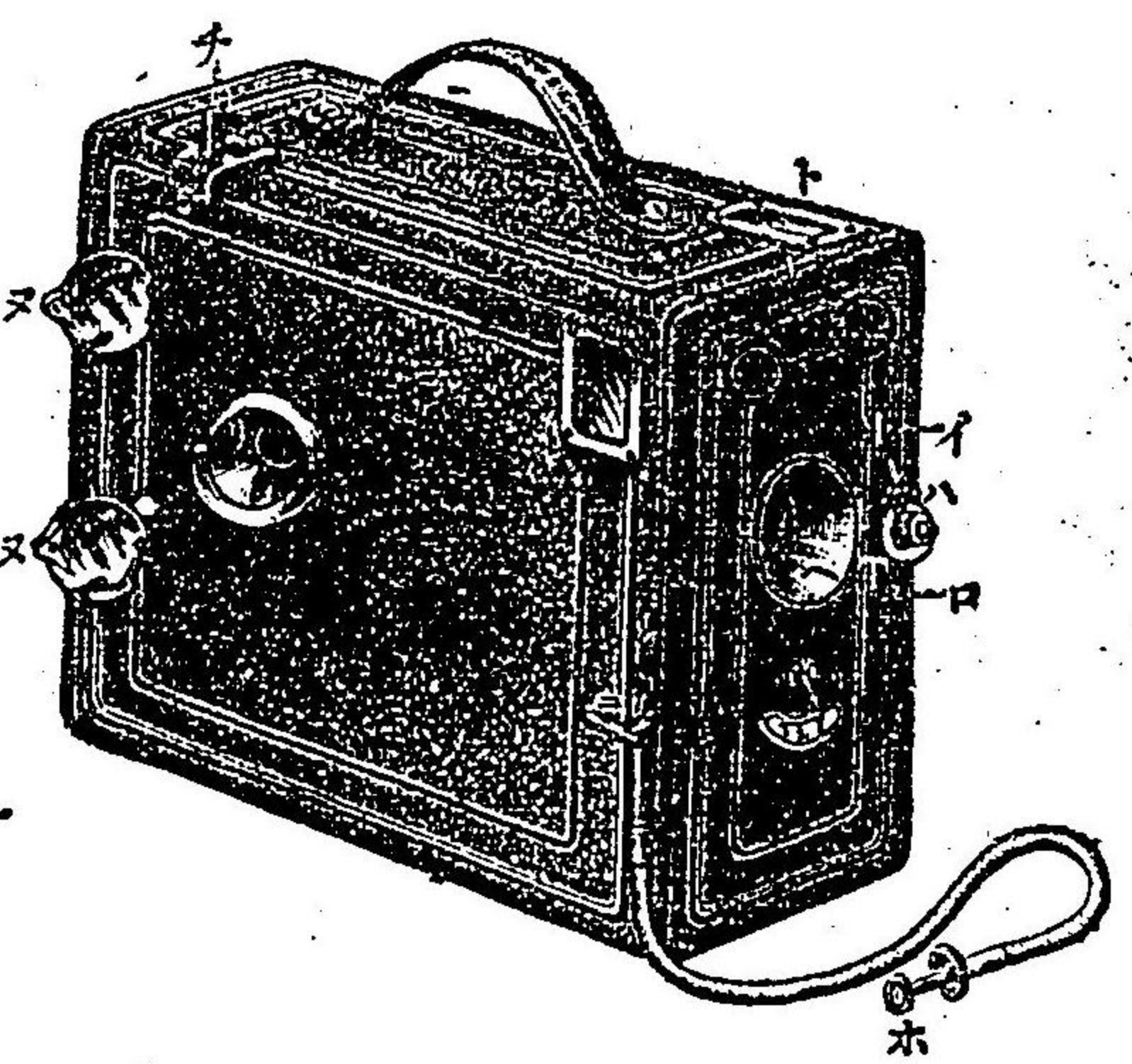
◎ トーゴ、カメラ

◎ 完全手提寫真機手札形

トローゴ、カメラ

甲號 九圓五拾錢 附屬品 貳圓七拾錢 革製靴 壹圓貳拾錢
乙號 八圓五拾錢 壹組 貳圓七拾錢 革製靴 參圓五拾錢

二八



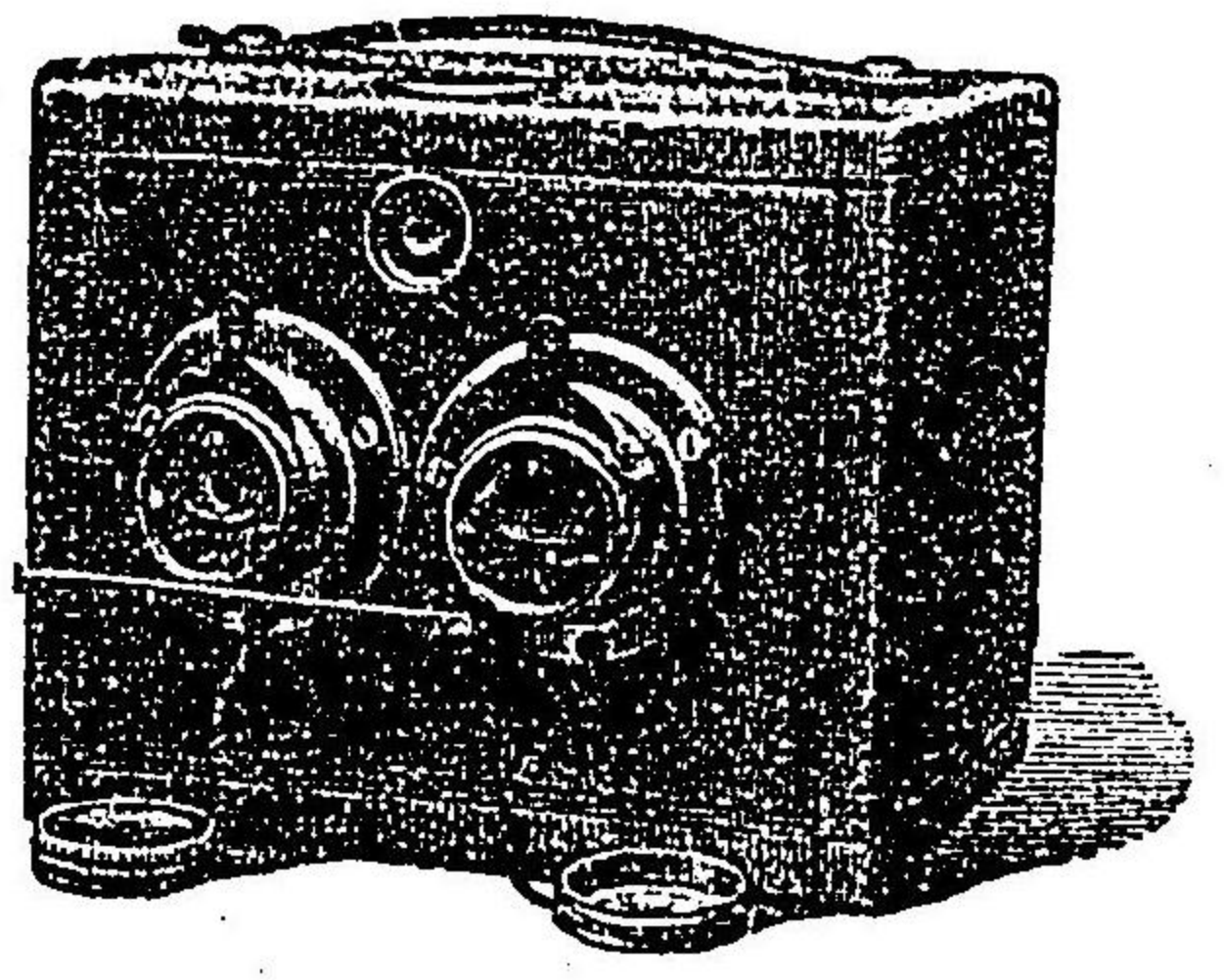
TO-GO CAMERA

東 邦 カ メ ラ

後部の蓋が開かるゝ、本機も亦常焦點であるから、一々焦點を合する煩ひなく、初心者に好適の寫真機である。

カメラの向ふ所萬象を捕へて漏らざる事帝國の艦隊の如く、速射砲の如く連続十二枚の速寫をなして、二個の位置視は其照準正確である、撮影は本の專賣紐によりて行へば暗函を震動せしめず、ハをイに向はせば速寫となり、ロに向はしむれば定時の撮影をなす、ルは三個の絞にして手を押おれば暗函内の取枠未撮影のものと交換して、リの穴に其番號を表示す、又又をねぢれば

◎ 實體 ブリタニア雙眼寫真機



BRITANNIA STELEO CAMERA

兩面取枠 三枚付 五圓 手札形 貳圓七拾錢 革製靴 八拾錢
附屬品 貳圓七拾錢 革製靴 貳圓五拾錢

寫真術の内でも最も趣味あるもので、何人にも娛樂になりて、眼を嗜ばすものは二枚繪の續きたる實體寫真目鏡である、此寫真は一個の鏡玉ある寫真機で捉たものでなく、上圖の如く二個の鏡玉ある寫真機で撮影したものである、此寫真機はプリマーと同様のもので、彼と使用法は異なる所なけれども、イを押おれば二個同時に開閉する點のみ異なるだけである、本機で撮影したものは現像定着印畫は普通の通りであるが、之を臺紙へ貼付する時右の畫を左へ、左の畫を右へてれここに貼付なければ、實體鏡玉で見ても印畫は實物の如く浮上るものではない、貼付するも畫の中心から中心迄は曲尺で二寸四分の距離をあける事も、必要なる條件である。本機で撮影するには、前景になるべく樹石人物を配合する程浮上りの度をよくし、趣味

◎ ブリタニア雙眼寫真機

二九

◎ 教育寫真機

三〇

を増のである、祭禮行例などの實況などは殊に面白きものである。
 以上記述したるものは教育用とし、或は寫真界入門の試験用として使用するべき、廉價なる寫真機を纂輯したものである、尙完全なるものは尙卷末に記載した、其詳細の説明は最新寫真機なる書に就て見られよ、併し該書は三十九年四月發行のものであるから其定價は本書と相違して非常に廉價であるが、海關稅改正の爲め値上となつたのであるから實に致方がない、凡て本書の値段が正しいのである。



謹告

明治三十九年十月一日より改正實施せられたる、海關稅率は從來の戰時増稅——即ち從價三割稅——に比するも尙ほ二割高率にして、從價五割稅となり乾板POPの如きは悉く從量稅となり苛重なる事從價五割以上となりたるに付、

明治三十九年四月發行

最新寫真機

に記載せる定價にては貴需に應ずる事出來ざる事となりたれば今回本書を増補して、

改正實價

としたれば、以後は必ず本書を以て貴需に應じ候間、舊倍の御愛顧あらむ事を祈る

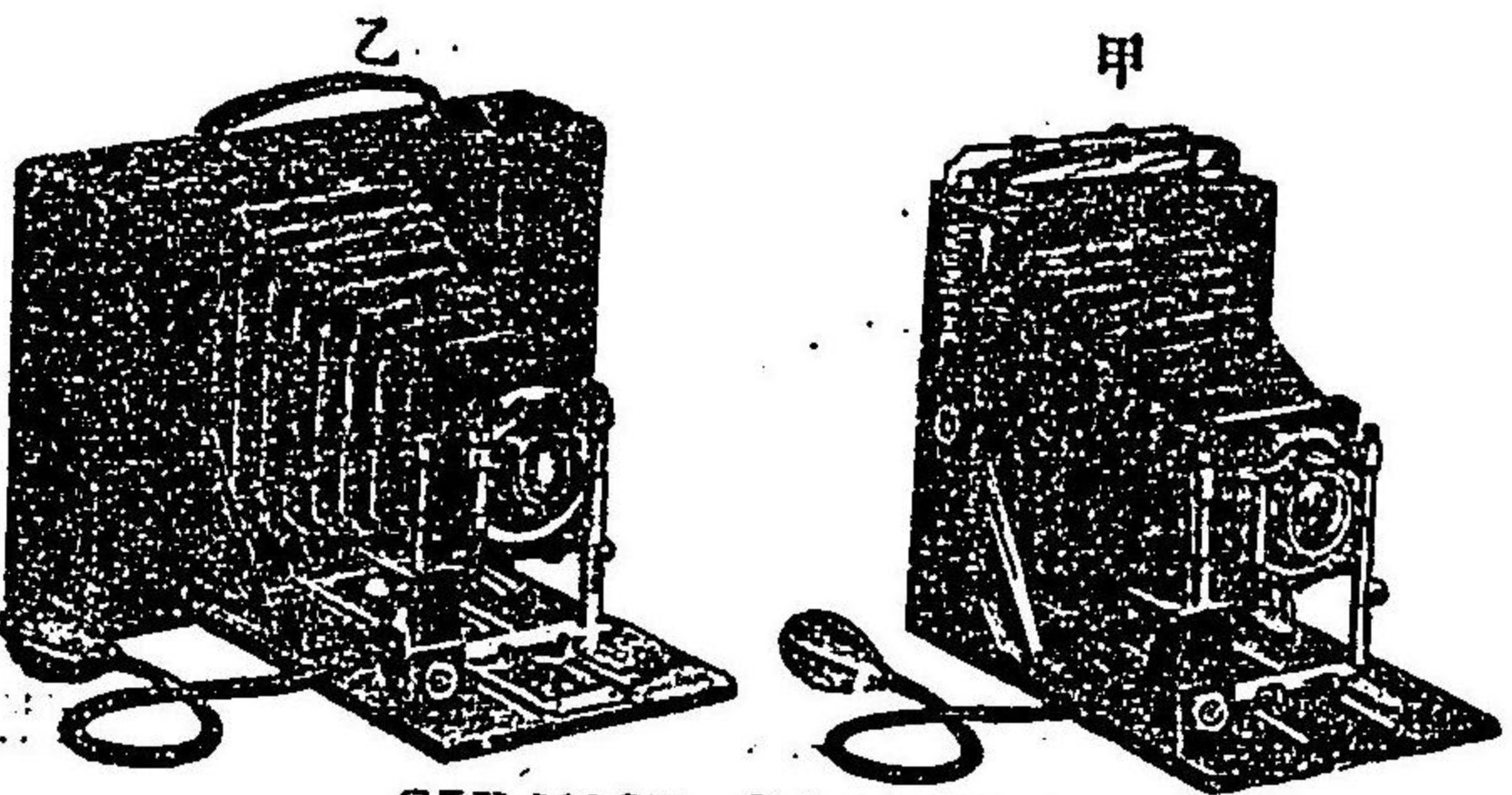
上田寫真機店

◎ 謹告

三一

最新輸入品
◎サイレン、カメラ

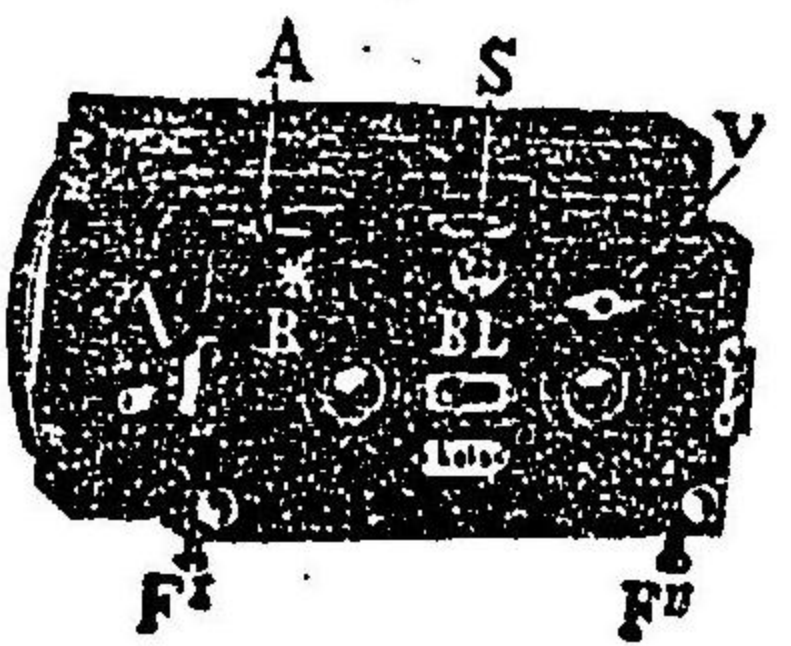
三三



SIRENE CAMERA

◎乾板フィルム用 サイレン、カメラ 九冊十二冊及手札形 兼用取枠三面及駒付 四拾圓
 イーストマン社カートリッジ、コダックと同様の寫真機にして、フィルムを用ゐれば乙圖の如く、乾板を用ゐる時は甲圖の如く全くフィルムアダプターを分離して、容積を少なからしむ鏡玉は非常迅速アプラナットを装したるゼムシヤターにして、護謨球を以て開閉し、位置視を備へ焦點硝子枠を設け、ロールフィルムを用ゐるも尙焦點を視るの便ありて、ポケットプレモの尙一層薄形のものである、

◎實体 鏡用ローラ 双眼手提寫真機 アルミニウム両面取枠 三 個 及 駒 付 四 拾 圓
 双眼寫真機の最新式のものにして、其構造灯燈の如く中央に



ORA STEREO CAMERA

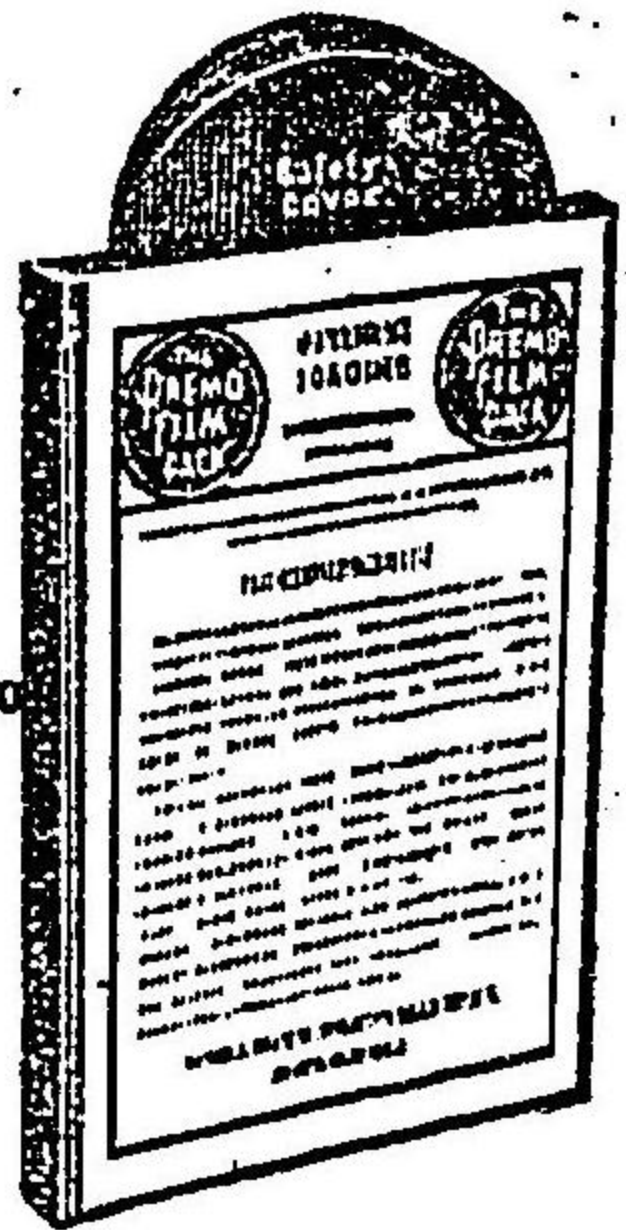
蛇腹ありて之を引伸せば直ちに撮影ができる、焦點を見るの便があるが常焦點故一々焦點を合すの煩がない、Sは位置視にして二個の鏡玉の中央にあれば、其位置は甚だ正確である、撮影の度毎には必ずVを右へねじて置、A頭を押へるのである、A頭の一方にある針を左へ向れば速寫となり、之を緩急せしむるはBを左へねじるに従つて其速度が遅緩となる、A頭を右へ向けて押めれば定時となりて鏡孔を開き、之を放ては閉す、焦點を伺ふ際はA頭を押ゆる金物あり、BLは絞にして大小二個を變換せしむFuは暗函を平板上に置ために設けたる脚柱である、本機は普通八拾圓位の價格なるも、昨年の輸入にして販路擴張の爲め特に廉價したるものである、故に發賣數少きか故何時本價に復するや分らない

◎鐘中時計形 機チツカー、カメラ 廿五枚寫 九圓五拾錢 廿五枚用 ヒルム 五拾錢 同用引伸機 五圓
 現今行はるゝ最小の寫真機にして、其機械の大き廿四形懷中時計に比しく、ニツケル

三三

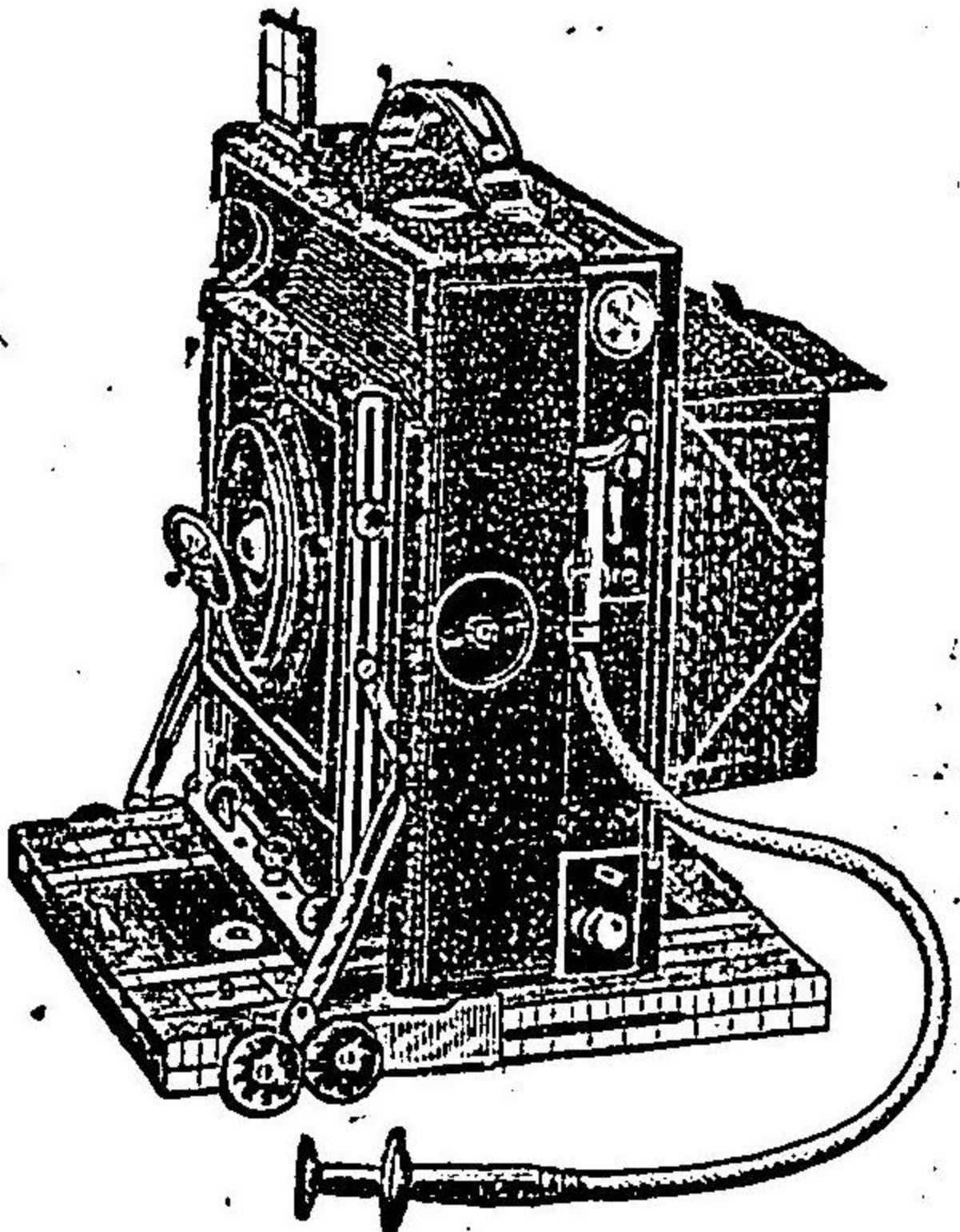
◎ 懐中時計形寫眞機

皮にして其龍頭は鏡玉の蓋となり、定時と瞬間の開閉機を備へ、廿五枚巻のフィルムを装着して、廿五回の撮影を行ふべく、印畫の大きさは僅に縦四分横八分最も小形である、併し之が引伸機を用ゆれば、簡略に三吋四分一と二吋四分一の大きさに引伸す事は實に容易である、之を旅行に携へて行く撮影するには實に適當なる寫眞機で、大なる寫眞機をして顔色なからしむるものである



◎ 白晝アプレモ、フィルムパツク 手札式 同取枠 手札用 同取枠 同取枠 同取枠

できた、此フィルムを使用するには、上圖に示したるフィルムパツクを使用するにはパツク専用の取枠を使用するのである、此取枠は普通のアプレモ両面取枠大のもので、之は上圖の半月形黒紙を外へはみ出したるまゝ收め、撮影の際 Safety cover 安全蓋なる文



HEAG UNIVERSAL CAMERA

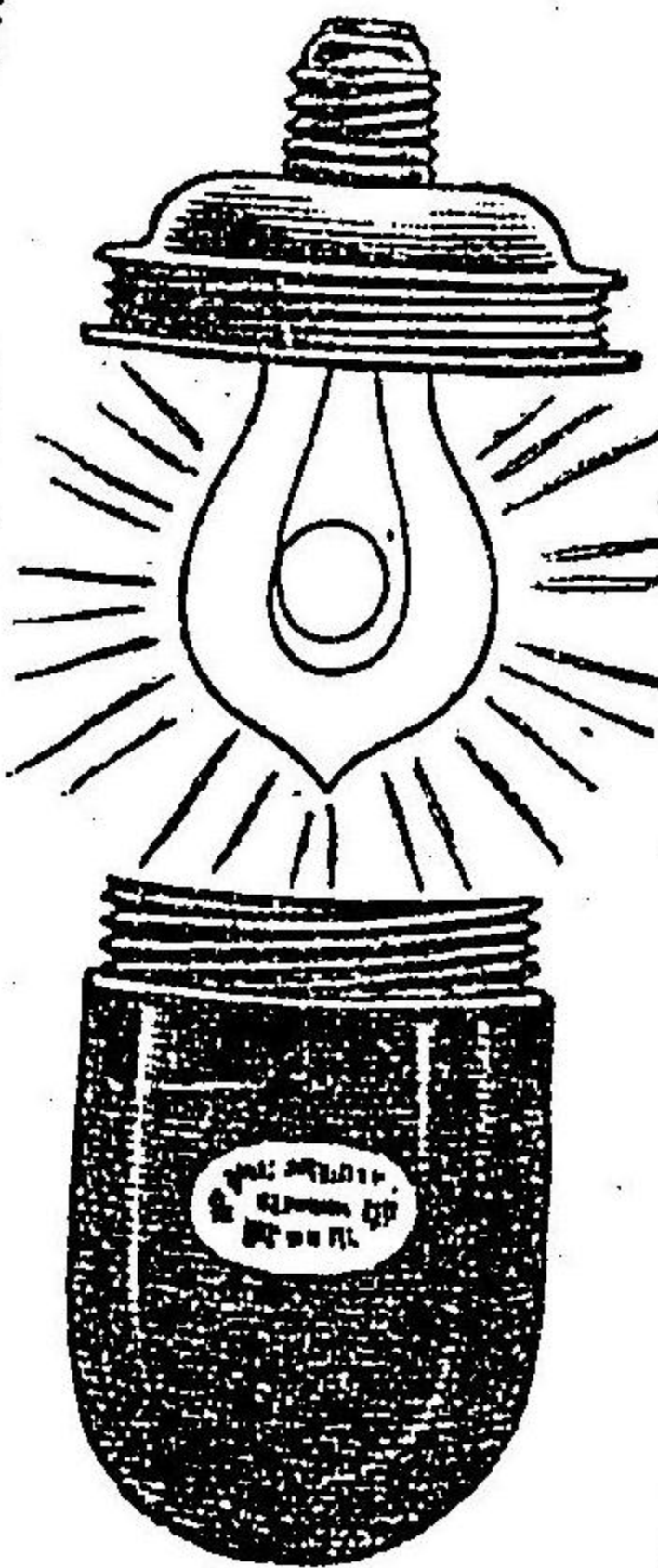
◎ ヘーゲ萬能カメラ

字を記したる一枚を赤き線ある所迄引出して之を切り捨、普通乾板を装置したるものと同様に使用して、次には1の字ある一枚を赤線ある所迄引出して之を切捨れば第二のフィルムは取枠内にて回轉交換されたのである、如期順次十二枚の撮影を終る迄使用して十二枚目のものを引出せば最初の如き安全蓋となりて、暗室でなくとも白晝新舊の交換を行ふも自在である、旅行用には尤も便利なるものである

● クラツプ 式暗函 ヘーゲ萬能カメラ フライカールプレイン 八寸本機はエル子マン社專賣暗函にして、最新式のフライカールプレインシャターを備へ約廿分一より千分一秒時の撮影をなし、蛇腹は三段に延長して其巾廣く、内部にはステレオ用仕切は自働巻込装置をなし、前後の運動自在なれば、如

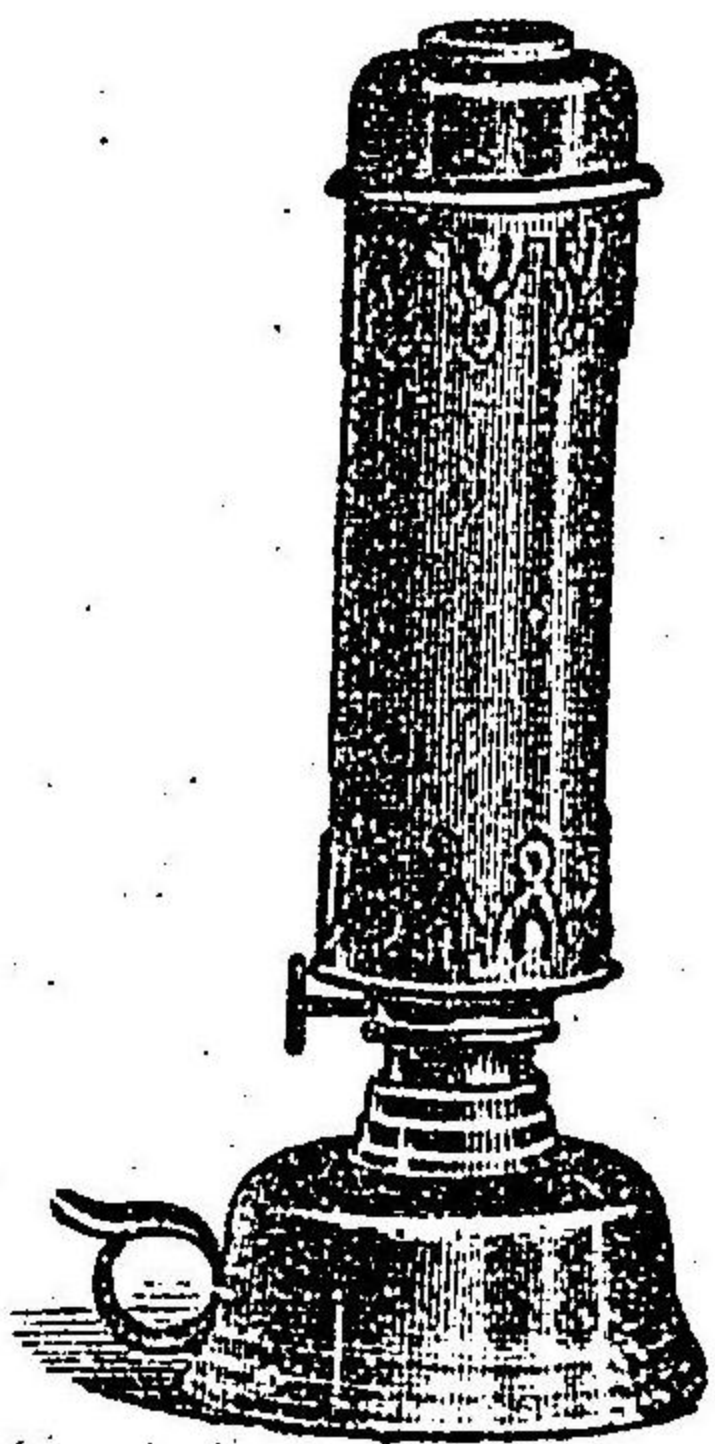
◎ 暗室用電燈

何なる最短焦點距離の鏡玉の使用にて堪へ、其式はプレモ暗函とクラツプ手提とを合併したる最も新式のカビ子形暗函である、クラツプの蛇腹延長なさを患ふる人には好適のものならむ、本機はカビ子形なれども大陸判十三珊十八珊の大カビ子判をも兼用する事ができる



○ 暗室用赤色電燈球 貳圓五拾錢 電球掩 貳圓五十錢
○ 暗室用二重電燈五圓百ポルト 白色電球と之を掩ふべき上圖赤火屋あり、白色燈とし赤色

燈とする事自在なり、電球掩ひ赤火屋は上圖下部の如き火屋の上部へ黒布を附し、普通電球を掩ひて暗室燈となすべきものである
○ 手燭兼用暗室ランプ 貳圓五拾錢 油壺は眞鍮製にして内部は海綿を盈し轉倒するも危険の患なく赤色の筒火屋を装し金屬の光輝止の蓋あり



◎ 手提寫眞機 HAND CAMERA (最新寫眞機四頁より十七頁迄改正直段)

品名	印畫の大きさ		暗函の大きさ	重量	乾板仕込枚数	摘要	代價	納代價
	大	小						
ブリタニア零番	半切	二寸三分二	寸三	寸二百十分一	一枚	此分ニ限リ附屬品悉皆付	壹圓貳拾錢	〇
ブリタニア手提	名刺形	三寸五分二寸七分四	寸七	寸七十	一枚	兩面取梓クロスコツプ式シャ	貳圓	六拾錢
チエリー一號	同	四寸	寸二寸四分四寸二分	寸六	一枚	同	貳圓	六拾錢
同 二號	同	四寸二分二寸四分五	寸五	寸百	一枚	T及Iシャター付	貳圓五拾錢	六拾錢
同 三號	手札形	五寸	寸三寸三分六寸二分二	寸百	一枚	T及Iシャター付	貳圓九拾錢	八拾錢
ブリタニア双眼	同	三寸七分	四寸六分四	寸百七十	三枚	兩面取梓クロスコツプ式二個付	五圓	八拾錢
東郷カメラ	手札形	五寸五分	三寸五分七	寸三百三十	十二枚	T及Iシャター付	甲九圓	乙八圓
サイクロン四號	同	五寸	寸四寸三分六寸三分	寸二百八十	十二枚	シャター用ゴム球付	貳拾圓	壹圓五拾錢
同 五號	二枚掛	五寸七分五	寸七	寸三百七十	十二枚	同	貳拾六圓	貳圓

◎ 手提寫眞機

◎ 中寫真機

アドレキル	手札形五	寸四寸五分六	寸四百十	十二枚	自動交換枚數表示	拾九圓五角	壹圓五角	スツク
同レギユラー	手札形四寸六分	寸六寸二分五	百	十二枚	取枠十二枚後部挿入	貳拾圓	同	同
ミツク	手札形六	寸三寸三分七	寸三百五十	十二枚	速寫緩急枚數表示	貳拾壹圓	同	同
同 A 一番手札形	同	同	三百五十	十二枚	ゼムシヤターゴム球	貳拾九圓	同	同

三八

◎ イーストマン 懷中寫真機 EASTMAN'S FOLDING KODAK

品名	印面の大きさ		機械の大きさ		鏡玉	開閉機	重量	代價	箱の代價
	縦	横	巾	長					
零番コダツク	一	二	三	四	常魚點	ライトマチツク	十二	拾七圓五角	貳圓
一號コダツク	二	三	四	五	ラビットレク、チボケツトライトマ	チボケツトライトマ	十六	拾九圓	貳圓
A 一號コダツク	二	三	四	五	同	同	廿	拾五圓	貳圓五角
二號コダツク	三	四	五	六	同	同	十八	拾參圓	貳圓五角
乙三號コダツク	三	四	五	六	同	同	廿三	拾壹圓	貳圓五角

甲三號コダツク	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同ザイス鏡玉付	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同ゴルツ鏡玉付	同	同	同	同	同	同	同	同	同
乾板用魚點梓	同	同	同	同	同	同	同	同	同
乾板用片取梓	同	同	同	同	同	同	同	同	同
乙A三號コダツク	三	四	五	六	アルミニウム製	アルミニウム製	拾壹	拾五圓	貳圓五角
甲A三號コダツク	三	四	五	六	エポナイト蓋	エポナイト蓋	拾壹	拾五圓	貳圓五角
同ザイス鏡玉付	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同バノラマコダツク	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

◎ イーストマン 會社製造 ファイルム乾板兼用暗函 EASTMAN'S CARTRIDGE KODAK

◎ カートリッジ、コダツク

三九

○ ロールフィルム

三	四	五
號	號	號
四寸	五寸	七寸
三寸七号	四寸八号	五寸十号
五寸三号	六寸三号	八寸三号
五寸五号	六寸五号	七寸五号
五寸七号	六寸七号	七寸七号
五寸九号	六寸九号	七寸九号
五寸	六寸	七寸
十二号	十三号	十四号
十五号	十六号	十七号
十八号	十九号	二十号
二十一号	二十二号	二十三号
二十四号	二十五号	二十六号
二十七号	二十八号	二十九号
三十号	三十一号	三十二号
三十三号	三十四号	三十五号
三十六号	三十七号	三十八号
三十九号	四十号	四十一号
四十二号	四十三号	四十四号
四十五号	四十六号	四十七号
四十八号	四十九号	五十号
五十一号	五十二号	五十三号
五十四号	五十五号	五十六号
五十七号	五十八号	五十九号
六十号	六十一号	六十二号
六十三号	六十四号	六十五号
六十六号	六十七号	六十八号
六十九号	七十号	七十一号
七十二号	七十三号	七十四号
七十五号	七十六号	七十七号
七十八号	七十九号	八十号
八十一号	八十二号	八十三号
八十四号	八十五号	八十六号
八十七号	八十八号	八十九号
九十号	九十一号	九十二号
九十三号	九十四号	九十五号
九十六号	九十七号	九十八号
九十九号	一百号	

四〇

◎ カートリッジ用乾板用焦點棒

Glass plate adapter

三號手札形
五號カビ子

◎ カートリッジ用乾板用両面取

Double plate holder

三號手札形
四號カビ子

五號カビ子

◎ イーラストマ

社卷軸膠板

Roll Film

(ヒラ) 一號半打卷	四拾五錢(ヒツ)	二號半打卷	六拾錢(ヒク)	零番コダツ	七拾錢
(ヒケ) 一號コダツ	壹圓拾錢(ヒサ)	A一號コダツ	壹圓參拾錢(ヒシ)	二號コダツ	壹圓五拾錢
(ヒス) 三號コダツ	貳圓(ヒセ)	A三號コダツ	貳圓(ヒユ)	三號カール	貳圓
(ヒヨ) リッジカート	貳圓四拾錢(ヒソ)	四號コダツ	貳圓四拾錢(ヒタ)	五號コダツ	貳圓四拾錢

◎ プレモ寫真機

Premo Camera

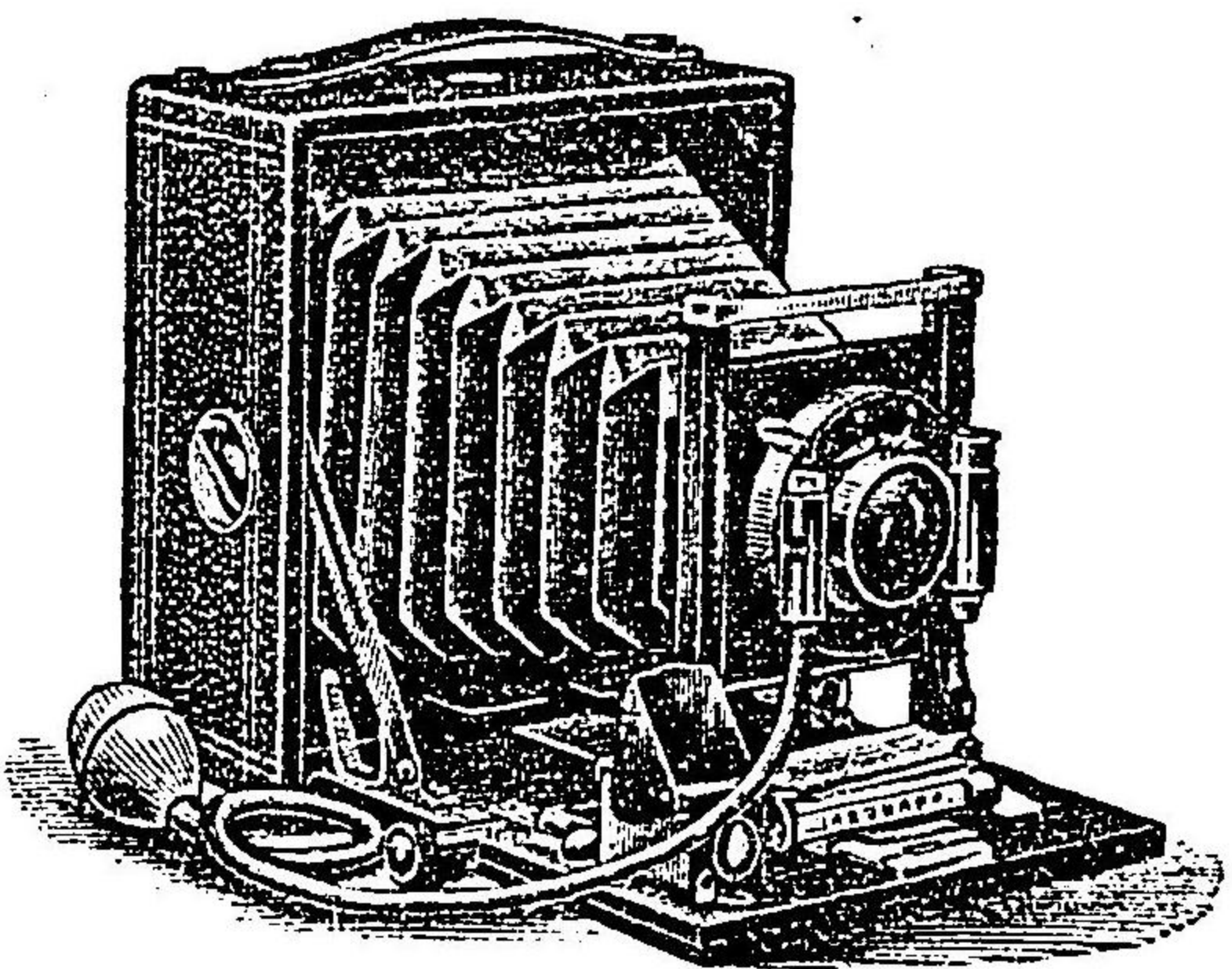
品名	乾板の大きさ	器械の大きさ		重量	取梓	鏡玉及開閉機	代價
		縦	横				
ボケットプリミヤ	名刺形	四寸	三寸二分	七五匁	兩面三枚	R R 鏡玉プリマ開閉機	六圓
プリミヤ 一號	手札形	五寸	五寸二分	百四十匁	同	同専賣ゼム式シャター輪付	拾貳圓
同 二號	二枚掛	六寸	六寸二分	二百四匁	同	同	貳拾五圓
ボケットボコ	手札形	四寸	三寸七分	九五匁	片面六枚	新式紐付ゼムシャター輪付	貳拾圓
ボケットプレモC	同	五寸	四寸二分	一二匁	アルミ片六枚	ゼムシャター繰出付輪なし	參拾四圓
同 A	同	五寸	三寸二分	廿七匁	同	ラフトシャターブラトナゲ	五拾八圓
スタープレモ	同	五寸	五寸二分	三三匁	兩面三枚	同上等輪付	六拾九圓
同	二枚掛	六寸	六寸二分	三七匁	同	同上	六拾九圓
ボートプレモ一號	二枚掛	六寸	五寸二分	二四匁	同	ゼムシャターR R 鏡玉輪付	參拾貳圓

◎ プレモ、カメラ

○ プレモ、カメラ

同	二號	二枚掛	六吋	六吋	二吋	二八号	同	同 振替付	參拾七圓
同	三號	二枚掛	六吋	六吋	二吋	三三号	同	フオートシャッター R R 鏡玉革 繻繰出付	五拾圓
同	三號	カビ子	八吋	八吋	三吋	五六号	同	同	七拾圓
ホニープレモ	四號	二枚掛	六吋	六吋	二吋	三六号	同	ブラトナグラフ鏡玉付	六拾圓
同	四號	カビ子	八吋	八吋	三吋	六〇号	同	同	九拾圓
同	六號	二枚掛	六吋	六吋	三吋	三三半	同	三段繰出	九拾圓
同	六號	カビ子	八吋	八吋	四吋	五廿半	同	同	百拾五圓
同	七號	二枚掛	六吋	六吋	三吋	三廿半	同	前板下垂装置	百貳拾七圓
同	七號	カビ子	八吋	八吋	四吋	五廿半	同	同	百五拾圓
プレモ	サツプリー	カビ子	八吋	八吋	四吋	五廿半	同	フオートカルブレインシ ヤター付	貳百五拾圓
レモ	レクテンケブ	二枚掛	七吋	八吋	五吋	五廿半	同	フオートカルブレインシヤタ I 付手提用鏡玉なし	貳百圓

○ プラノ寫眞機



PRANO CAMERA No. 4

る、又之等の鏡玉を装置する開閉機は、後章其定價を示したれば就て見られよ。
次表は何れも靴付代價である、取枠も両面のものが三面づゝ附屬す

○ プラノ、カメラ

品名	乾板の大きさ	機械の大きさ	取枠重	鏡玉開閉機完備代價	鏡玉開閉機を除きたる代價
プラノ、カメラ	大	大	重	完備代價	除きたる代價

プラノ寫眞機は本邦に於て模造したるプレモである其皮張の堅牢なる、金屬は悉くニツケル鍍金を施して燦爛美麗なる、木部の磨出精巧なる何れも東京の名工が精力を盡したもので舶來品と少しも異なる所なく一見眞疑を判別しがたき迄、遺憾なく模造されである、只鏡玉と開閉機とは我が力に於て及ばざるものなれば、プレモと同品を輸入して之に装置したのである、鏡玉を備へざるものを購め之にゴルツ氏或はザイス氏の鏡玉を装置せば、最良の寫眞機となる

◎クラツプ、カメラ

同用延長棒同	五寸九七寸一	一寸二三五分	單玉使用カビ子撮	參拾八圓	ゴルツ望遠鏡玉 Golts Fernrohr	六拾五圓
ゴルツクランツシュ	手札四寸五	四寸八	類番No.8	貳百圓		
同用延長棒同	五寸九七寸一	一寸二三五分	單玉使用カビ子撮	參拾八圓	ゴルツ望遠鏡玉 Golts Fernrohr	六拾五圓
カールザイスミ	二枚掛四寸二	四寸七	カールザイスウナ	貳百八拾圓		
ニナムバルモス	手札形五寸三	五寸七	同類五番No.5	貳百六拾圓		
同	同	同	同類五番No.5	九拾五圓		
ブラリー、クラツ	同	同	同類五番No.5	九拾五圓		

◎鏡用 双眼寫真機

ステレオタイプカメラ STELEOSCOPIC CAMERA

略號	品名	印齒の大きさ			機城の大きさ	鏡玉	描	要	代價
		大	高	巾					
スナ	ローリ双眼カメラ	五寸四分	四寸六	七寸三	一寸六	萬能迅速直齋式	T及Iシヤター緩急式アル	四拾圓	
スナ	ミグナルド	四寸半	四寸六	四寸三	一寸三	三蓋兩面取棒三枚及靴付	T及Iシヤター三枚及靴付	五拾七圓	
スニ	同	二號同	同	同	同	鐵製片面取棒六枚付靴入	同	四拾六圓	

スタ	ヘーグ双眼及パノ ラマカメラ	十九	十八	六寸五	四寸二	エル子マン迅速	ライトシヤタープレモ式金	七拾圓
ス子	ゴルツ、バイノク	六	四	四寸五	一寸七	望遠鏡觀劇寫真機兼用金	取棒二十四個附屬	貳百拾圓
スノ	ステレオ、プレモ	六	カ	八	八	ライトシヤター付兩面取棒	三個靴入カビ子寫真機兼用	百貳拾五圓
スハ	モカールザイスバル	十九	十八	六寸五	四寸二	カールザイステツ	フラーカルブレインシヤター	參百八拾圓

◎折疊式携帯用暗函

FIELD CAMERA

略號	品名	印齒の大きさ	木材及塗色	金物	疊みたる大きさ			蛇腹の長さ	取棒三枚 共重量	代價
					高	巾	厚			
ラキ	アイ	號	天子	ジ手札櫻黃褐丸梓真	餘四寸五	四寸五	一寸三	九	二五〇	八圓
ラキ	アケ	同	同	カビ子同	六寸五	六寸五	一寸六	二吋半	五七〇	拾七圓
ラキ	アケ	同	同	四ツ切同	一尺一	一尺一	一寸九	二十四吋	一、五〇〇	參拾圓
ライ	ビ	號	輪形	付カビ子同	六寸七	六寸七	一寸六	十六吋四分	五七〇	貳拾圓
ラワ	シ	號	天子	ジカビ子櫻輪色割梓ニツケル	六寸七	六寸七	一寸五	十五吋	五七〇	貳拾圓

◎携帯用暗函

◎室内用暗函

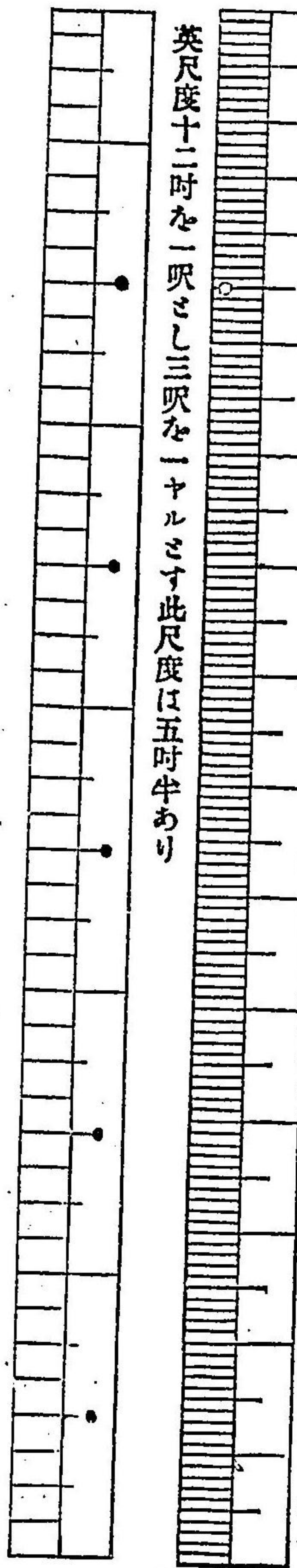
五〇

- ◎新形室内用暗函(ヲス) カビ子片面取枠二個四ツ切片面 四ツ切カビ子兼用 百參拾五圓
- ◎A 號室内用暗函(ヲセ) カビ子貳拾五圓ハツ切參拾圓六ツ切參拾五圓四ツ切四拾圓全紙九拾圓
- ◎B 號室内用暗函(ヲリ) カビ子拾六圓 八ツ切貳拾圓 四ツ切參拾圓
- ◎室内携帶用暗函(ヲラ) カビ子拾八圓 兩面丸枠六個付

前編C及D室内用暗函は、工賃と原料の騰貴の爲め其製作を廢した、斯る暗函は營業者が使用すれば、其體面にかゝわる程粗惡なものである

大陸尺度ミリメートルを一センチメートルとす此尺度は十四センチメートルあり

英尺度十二吋を一呎とし三呎を一ヤルとす此尺度は五吋半あり



最新鏡玉類聚

(本欄になき鏡玉は第一編の定價に一割五歩を増したる直段を以て改正定價とす)

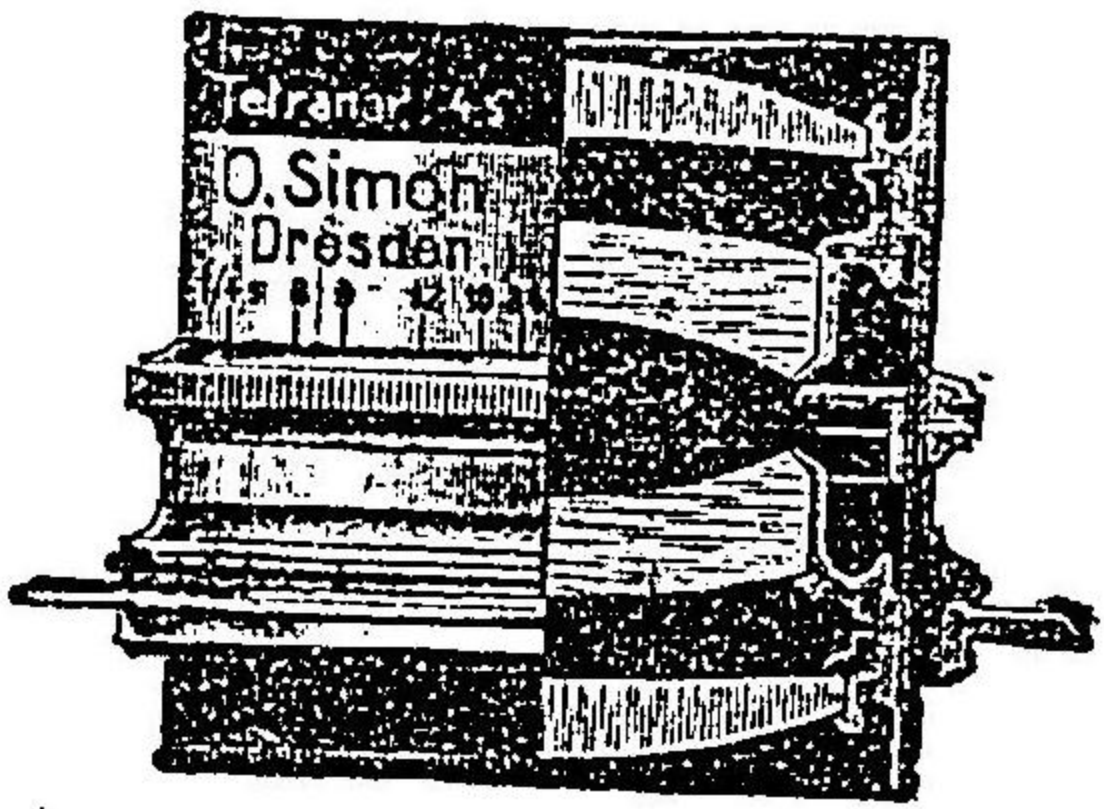
テトラナー鏡玉 は素人及營業者の永く必要に迫られたる缺乏を滿せるもので、其組織は著しく簡單なる故光明の度非常に強く、映畫は鮮明にして角度が廣く、色光收差及歪曲はレンズを相隔離して全之を矯正し、且價格は其品質に比して甚だ低廉である、現今の萬能アナスチゲマツト鏡玉の第一に位するものである

テトラナー一類 F:4.5 は、瞬間撮影、人像集合、活動寫真引伸及複寫用に最適のものである

テトラナー二類 F:5.6 及び**三類** F:8.0 は素人寫真家の萬能鏡玉として最も卓越にして、最も廉價のものである

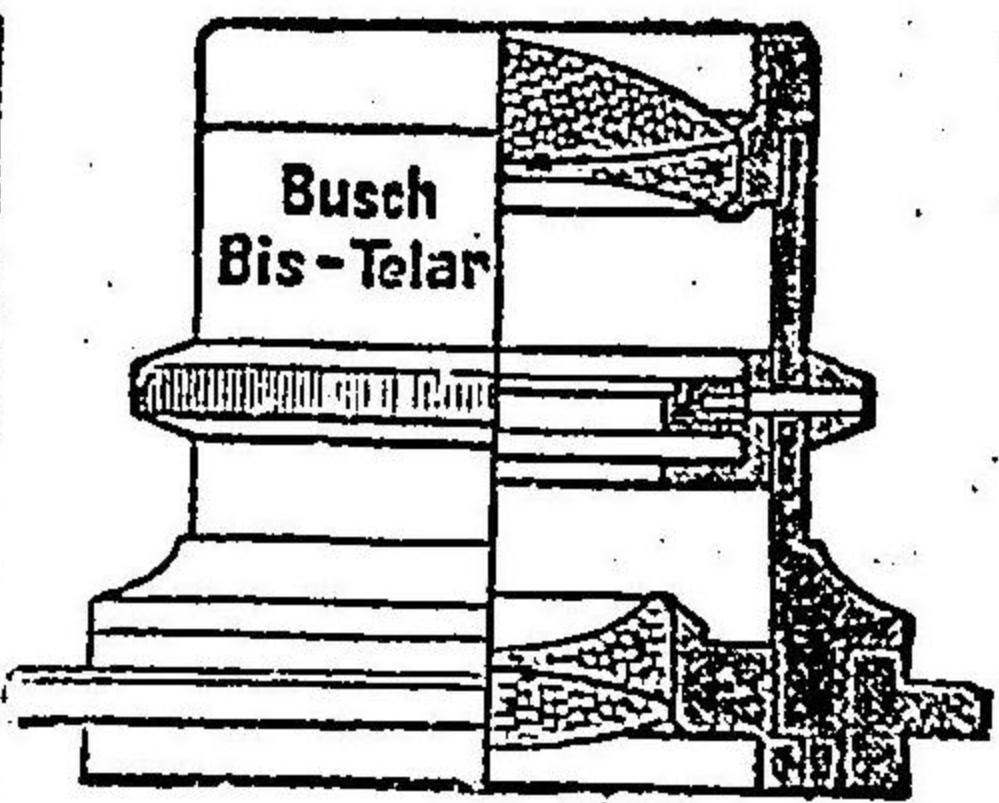
テトラナーを装置しない暗函は完全なる寫真機でない
テトラナーを供へざる寫真場は完全なる寫真場ではない

TETRANAR F:4,5



◎鏡玉

◎ 望遠鏡玉



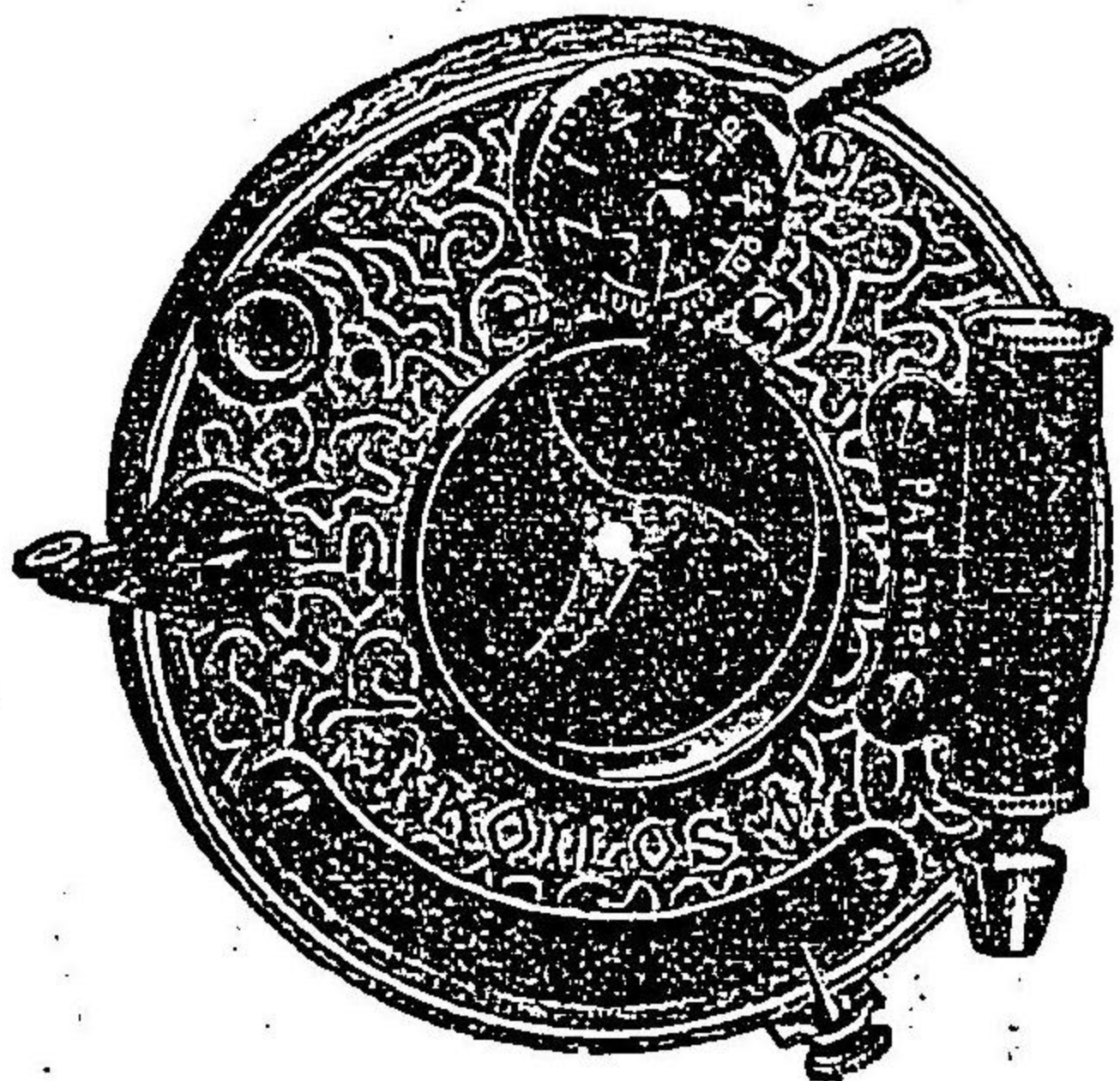
◎ ツツシユ、ピステラー望遠鏡玉カビ子用四拾五圓
 ◎ ペレペコナー、望遠鏡玉 手札用參拾五圓

何れも暗函を近附がたき距離遠き物体の撮影に用ひて三倍より六倍の大きさに撮影するの効ありペコナーはプレモ寫真機に使用の便あり

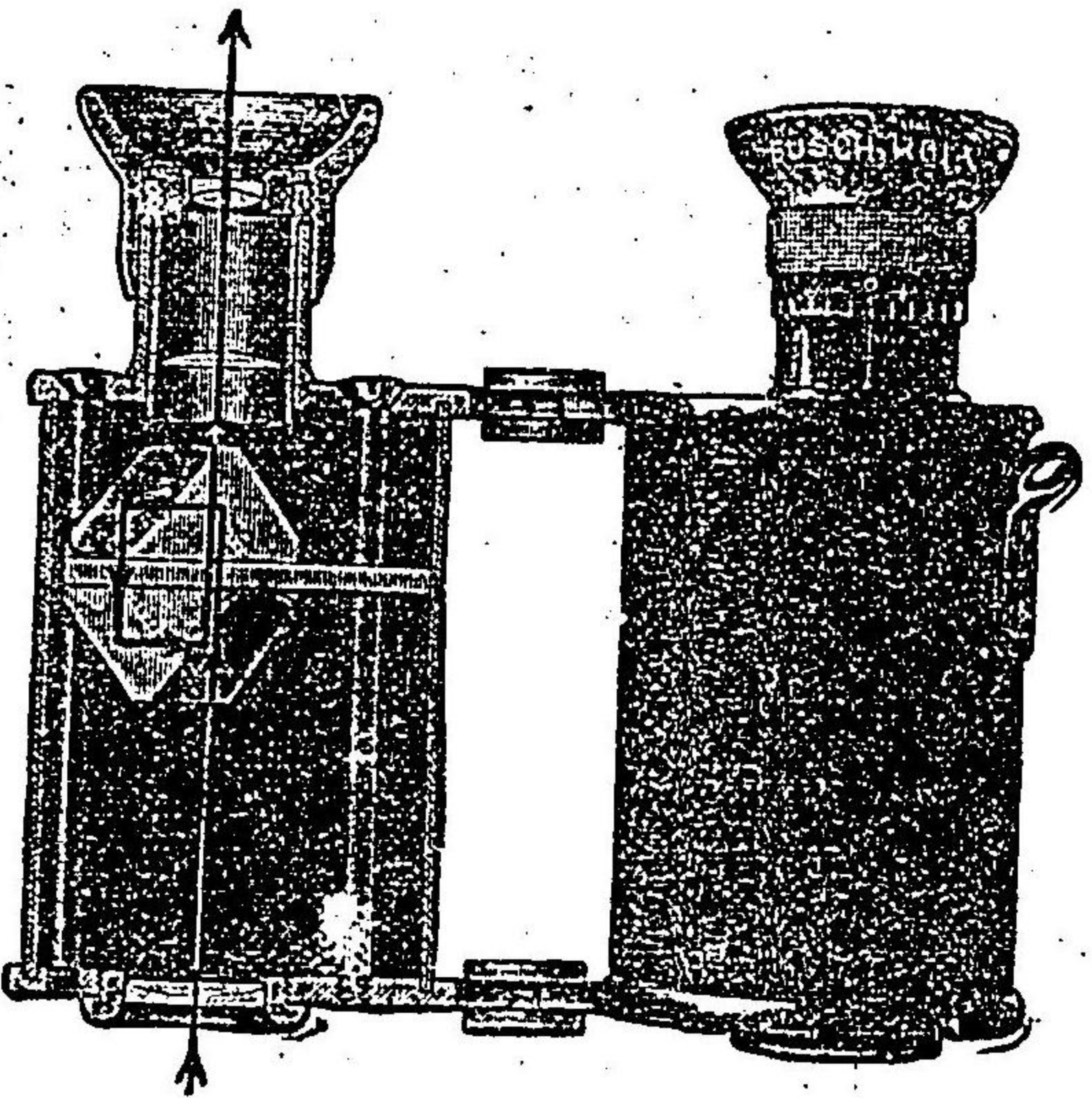
◎ シミリアナスチゲマツト鏡玉

コ・ニコ 焦點 距離七吋四分一の大力ピネ 特別 四拾六圓

此鏡玉は非常に有力なる新鏡玉にして最新式のコイロスシャターに装置せられプラノ暗函或は手提暗函用に好適のものなり



◎ テノプリスマ雙眼鏡アルファ



◎ テノ雙眼鏡

番號	擴大力	一千メートルの距離にて視界	對物鏡の孔徑	角度	定價
七	六倍	百二十五メートル	二〇耗	六、九	四拾六圓
八	八倍	九十五メートル	二〇耗	五、一	五拾圓

プリスマ入雙眼鏡はボロ式の構造にて、上圖の如く光線は最初對物鏡より入れて、反射鏡を通過屈折して初めて眼映じ来る故に長き筒を要せずして三度の回轉にて短き筒にて効用をなすのである、此望遠鏡は視界極めて廣く、照光面の一樣にして映畫平坦且つ周圍に至る迄鮮銳である之を普通の野外用雙眼鏡に比較せば視界の廣さ事二倍或は三倍である此雙眼鏡は其量最も軽くカーキ色革箱入として最美麗なるものである

◎ ギヤス鏡玉

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-9, 10-18, 19-26.

◎ ギヤス鏡玉

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-4, 5-8, 9-12, 13-16.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

Table with 4 columns: 番號 (No.), 距離 (Distance), 印齒の大きさ (Gear Size), 正價 (Price). Rows 1-7, 8-14, 15-21.

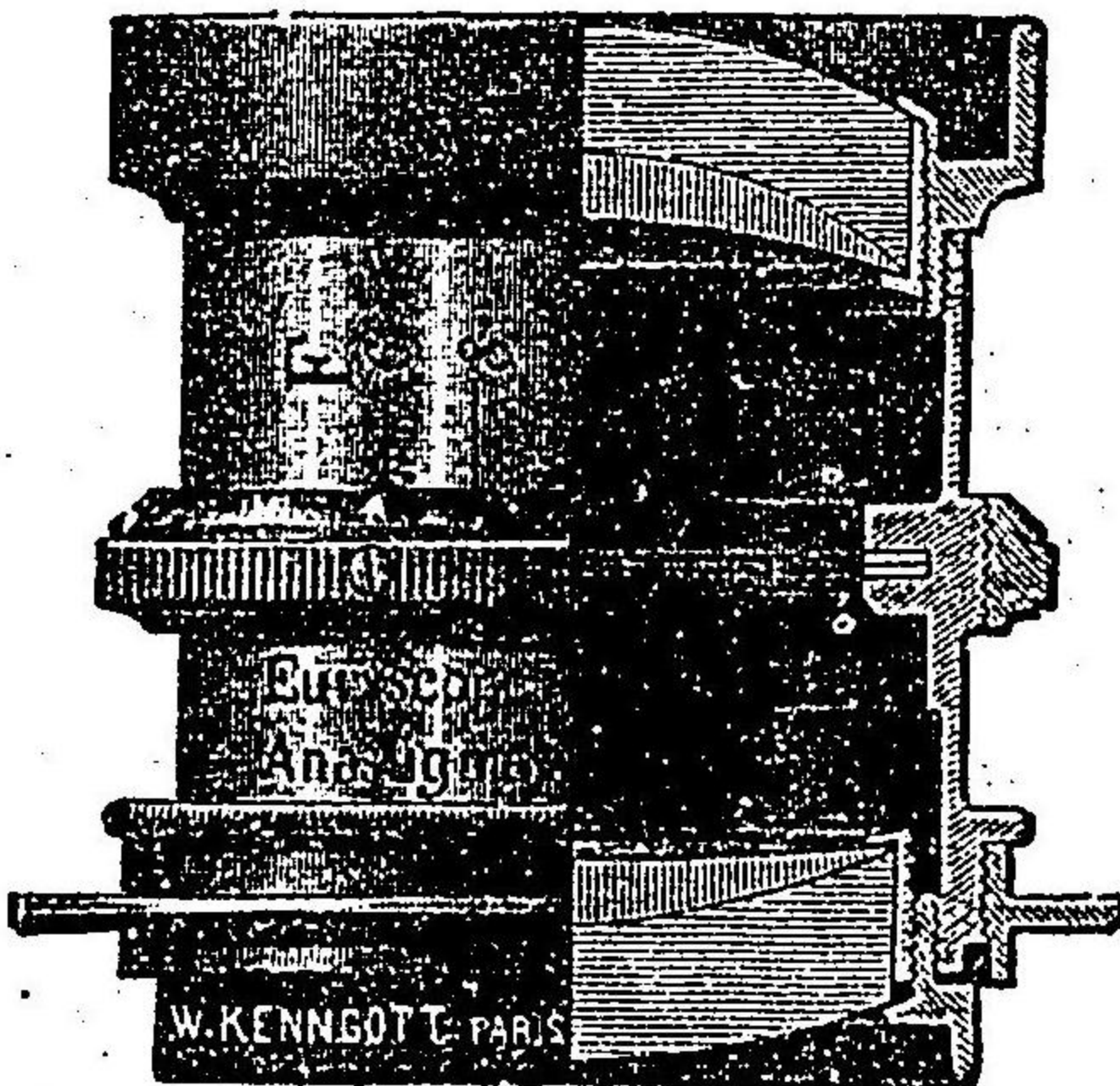
◎ ギヤス鏡玉

五七

◎B 一類セロール鏡玉 F.6.4										◎D 一類シントール F.6.8									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 三手 札 六、七、八 二 二手 札 六、七、八 三 一カビ子 札 六、七、八 四 一カビ子 札 六、七、八 五 一カビ子 札 六、七、八 六 一カビ子 札 六、七、八 七 一カビ子 札 六、七、八 八 一カビ子 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 三手 札 六、七、八 二 二手 札 六、七、八 三 一カビ子 札 六、七、八 四 一カビ子 札 六、七、八 五 一カビ子 札 六、七、八 六 一カビ子 札 六、七、八 七 一カビ子 札 六、七、八 八 一カビ子 札 六、七、八									
◎C 一類セロール F.6.3										◎十類ハイベルゴーン (最廣角)									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 三手 札 六、七、八 二 二手 札 六、七、八 三 一カビ子 札 六、七、八 四 一カビ子 札 六、七、八 五 一カビ子 札 六、七、八 六 一カビ子 札 六、七、八 七 一カビ子 札 六、七、八 八 一カビ子 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 三手 札 六、七、八 二 二手 札 六、七、八 三 一カビ子 札 六、七、八 四 一カビ子 札 六、七、八 五 一カビ子 札 六、七、八 六 一カビ子 札 六、七、八 七 一カビ子 札 六、七、八 八 一カビ子 札 六、七、八									
◎D 専賣人像鏡玉 F.6.5										◎F リンワイラスコープ									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 三手 札 六、七、八 二 二手 札 六、七、八 三 一カビ子 札 六、七、八 四 一カビ子 札 六、七、八 五 一カビ子 札 六、七、八 六 一カビ子 札 六、七、八 七 一カビ子 札 六、七、八 八 一カビ子 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 三手 札 六、七、八 二 二手 札 六、七、八 三 一カビ子 札 六、七、八 四 一カビ子 札 六、七、八 五 一カビ子 札 六、七、八 六 一カビ子 札 六、七、八 七 一カビ子 札 六、七、八 八 一カビ子 札 六、七、八									

◎A 専賣人像鏡玉 F.4										◎C 二類スチグマチツク新									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一〇吋半 札 六、七、八 二 一六吋半 札 六、七、八 三 一八吋半 札 六、七、八 四 一八吋半 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一七吋半 札 六、七、八 二 一四吋半 札 六、七、八 三 一四吋半 札 六、七、八 四 一四吋半 札 六、七、八									
◎B 専賣人像鏡玉 F.6										◎三類スチグマチツク新									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一〇吋半 札 六、七、八 二 一六吋半 札 六、七、八 三 一八吋半 札 六、七、八 四 一八吋半 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一八吋 札 六、七、八 二 一五吋 札 六、七、八 三 一五吋 札 六、七、八 四 一五吋 札 六、七、八									
◎D 専賣人像及集合鏡玉 F.6.5										◎四類タゴール									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一〇吋半 札 六、七、八 二 一六吋半 札 六、七、八 三 一八吋半 札 六、七、八 四 一八吋半 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一八吋 札 六、七、八 二 一五吋 札 六、七、八 三 一五吋 札 六、七、八 四 一五吋 札 六、七、八									
◎E 専賣人像鏡玉 F.4										◎五類ハイベルゴーン (最廣角)									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一〇吋半 札 六、七、八 二 一六吋半 札 六、七、八 三 一八吋半 札 六、七、八 四 一八吋半 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一八吋 札 六、七、八 二 一五吋 札 六、七、八 三 一五吋 札 六、七、八 四 一五吋 札 六、七、八									
◎F 専賣人像鏡玉 F.6.4										◎六類ハイベルゴーン (最廣角)									
番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一〇吋半 札 六、七、八 二 一六吋半 札 六、七、八 三 一八吋半 札 六、七、八 四 一八吋半 札 六、七、八										番號 距離 印齒の大きさ 正價 一 一八吋 札 六、七、八 二 一五吋 札 六、七、八 三 一五吋 札 六、七、八 四 一五吋 札 六、七、八									

玉鏡トツマガチスナア ブーコスリーユ

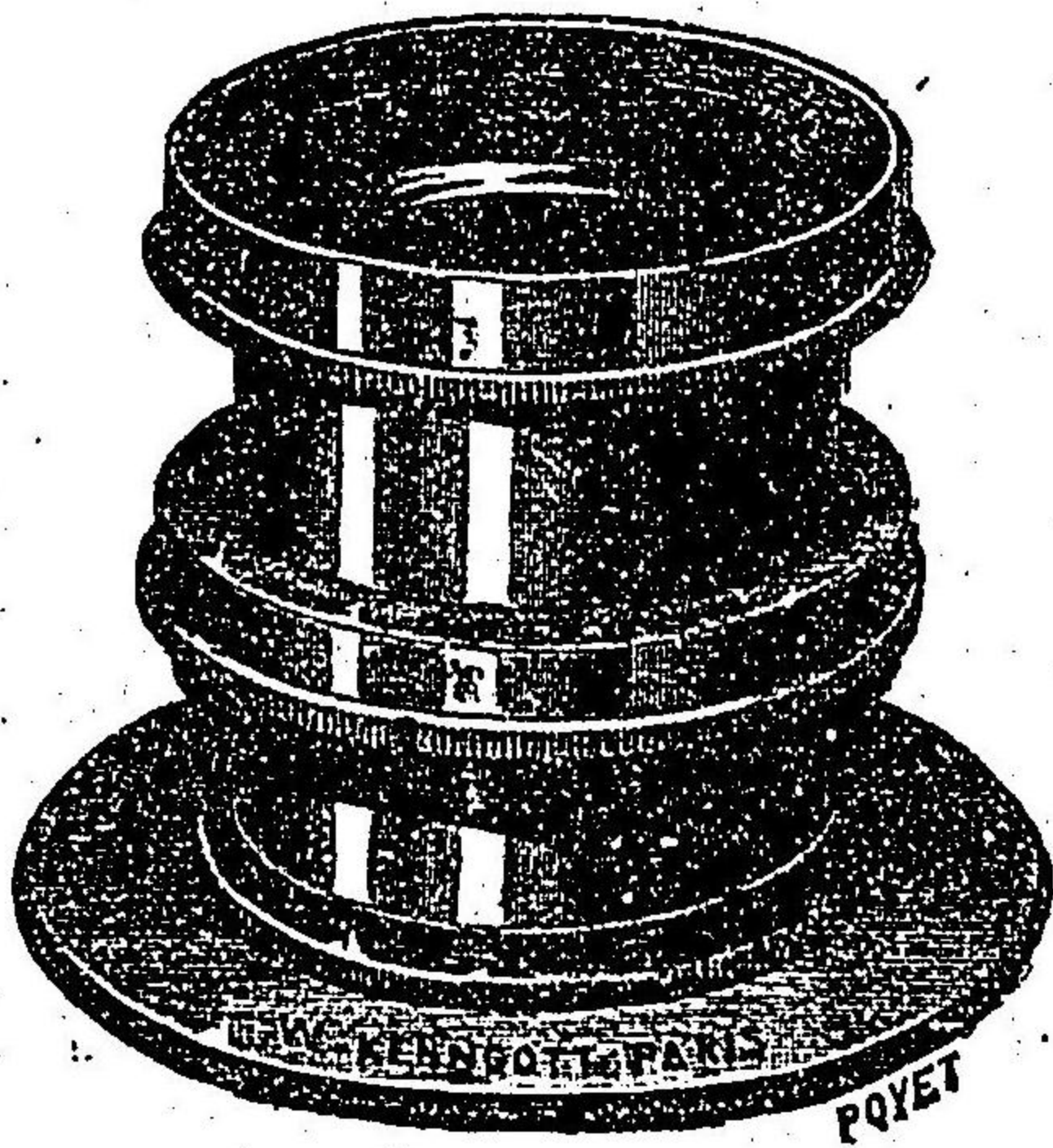


◎ケンゴツト鏡玉

ケンゴツト製鏡玉は上田眞機店初輸入以來、素人寫眞家と營業者に
 最も好評な博識の玉は、殆んど此種に
 用ひてカビ子の暗函を購求するものは、
 素人寫眞家の爲に、最廉價なるものは、
 人に其内にも、特廉價なるものは、
 人に其内にも、特廉價なるものは、
 人に其内にも、特廉價なるものは、

◎佛國ケンゴツト製鏡玉

せに製造せられ、
 好結果を奏する廉價にして、
 於て好結果を奏する廉價にして、
 好結果を奏する廉價にして、
 好結果を奏する廉價にして、



玉鏡速迅常非アラケノミル

◎ケンゴツト鏡玉

番號	魚點	印點	正價
四〇	一四〇	札形	七、〇〇〇
四一	二〇〇	カビ子	八、〇〇〇
四二	三〇〇	ハッ切	三、〇〇〇

◎アマチニア、迅速レ
クチリニア、鏡玉

五〇	一〇〇	札形	二、〇〇〇
五一	二〇〇	カビ子	三、〇〇〇
五二	三〇〇	ハッ切	三、〇〇〇

◎非常迅速レクチリニア
ア鏡玉

六〇	一四〇	手札形	一四、〇〇〇
六一	二〇〇	カビ子	一七、〇〇〇
六二	三〇〇	ハッ切	一七、〇〇〇
六三	四〇〇	ハッ切	一七、〇〇〇
六四	五〇〇	ハッ切	一七、〇〇〇

◎ケンゴツト鏡玉

◎アプリアナスチグマツ
鏡玉

七〇	一四〇	手札形	五、〇〇〇
七一	二〇〇	カビ子	六、〇〇〇
七二	三〇〇	ハッ切	六、〇〇〇
七三	四〇〇	ハッ切	六、〇〇〇
七四	五〇〇	ハッ切	六、〇〇〇

◎ルミノグラフィ鏡玉

八〇	一四〇	手札形	六、〇〇〇
八一	二〇〇	カビ子	七、〇〇〇
八二	三〇〇	ハッ切	七、〇〇〇
八三	四〇〇	ハッ切	七、〇〇〇
八四	五〇〇	ハッ切	七、〇〇〇

◎萬能アプリアナツト非常
迅速鏡玉

一	一〇〇	手札形	三、〇〇〇
二	二〇〇	カビ子	四、〇〇〇
三	三〇〇	ハッ切	四、〇〇〇
四	四〇〇	ハッ切	四、〇〇〇
五	五〇〇	ハッ切	四、〇〇〇

◎ユーリスコード、アナ
スチグマツ鏡玉

一〇〇	一四〇	手札形	四、〇〇〇
一〇一	二〇〇	カビ子	五、〇〇〇
一〇二	三〇〇	ハッ切	五、〇〇〇
一〇三	四〇〇	ハッ切	五、〇〇〇
一〇四	五〇〇	ハッ切	五、〇〇〇

◎コスモス鏡玉

二	一四〇	手札形	二、〇〇〇
三	二〇〇	カビ子	三、〇〇〇
四	三〇〇	ハッ切	三、〇〇〇
五	四〇〇	ハッ切	三、〇〇〇
六	五〇〇	ハッ切	三、〇〇〇

◎コスモス人像鏡玉
ハントスコープ

一五〇	一四〇	手札形	二、〇〇〇
一五一	二〇〇	二枚掛	三、〇〇〇
一五二	三〇〇	カビ子	三、〇〇〇
一五三	四〇〇	ハッ切	三、〇〇〇
一五四	五〇〇	ハッ切	三、〇〇〇

◎ケンゴツト人像鏡玉

一	一四〇	手札形	四、〇〇〇
二	二〇〇	二枚掛	五、〇〇〇
三	三〇〇	カビ子	五、〇〇〇
四	四〇〇	ハッ切	五、〇〇〇
五	五〇〇	ハッ切	五、〇〇〇

◎シムプレクス迅速アブ
ラナツト

五	一四〇	手札形	七、〇〇〇
六	二〇〇	カビ子	八、〇〇〇
七	三〇〇	ハッ切	八、〇〇〇
八	四〇〇	ハッ切	八、〇〇〇
九	五〇〇	ハッ切	八、〇〇〇

◎メテアル組合鏡玉

一	一四〇	手札形	七、〇〇〇
二	二〇〇	七枚組合	八、〇〇〇
三	三〇〇	四枚組合	九、〇〇〇
四	四〇〇	七枚組合	十、〇〇〇
五	五〇〇	七枚組合	十一、〇〇〇

◎ポラー鏡玉カビ子用
特別實價貳拾八圓
其形狀イニ三類四番に酷
似して其魚點距離も亦同様
なり寫度には七にして人像
景色に適し素人用に最も適
當なる鏡玉とす

◎ 太陽印臭素紙

六八

今回新輸入太陽印白金アリスト、白金臭素紙、POP、乾板、整色乾板の類は、何れも歐米寫真界の好評噴々たるものにして、本國より出張したる技師が内地を漫遊し、各地方寫真師諸大家の面前に於て、實驗をなし其好結果を嘆賞せしめたるものたり、其見本の如きは弊店其數種を貯へ、華客の閱覽に供すべし、四月廿五日發行かめらの友には其實物見本を掲げ毎月各一葉を挿まんとす、弊店は以下掲ぐる所の提供に其責任を負て保證す、弊店は我國に於ける代理店たり、御用の諸君は弊店或は特約店へ續々御用命あらん事を希望す

◎ 太陽印不變色白金臭素紙

連月輸入
品質新鮮

◎ カビ子形 四時六時五拾五錢
五時七時六拾五錢

◎ 繪葉書判

一打六拾五錢

◎ 四ツ切十二時貳圓五拾錢

◎ 全紙判廿三時半打 四圓

◎ 長卷十八時一本參圓七拾錢

◎ 長卷廿五時

五圓

◎ 種類 ● 一號厚手クリームクレラン(薄黄色)

◎ 二號同上粗面紙

◎ 三號薄手粗面紙

◎ 四號厚手粗面紙 ● 五號薄手極滑面紙 ● 六號薄手半滑面 ● 七號薄手中滑面 ● 各種同價

◎ 太陽印銀色白金臭素紙

定價凡て前項の通り
大さも亦前項の通り

◎ 太陽印絹地白金臭素紙

◎ カビ子一打壹圓卅錢 ● 四ツ切一打五圓○全紙半打九圓

サン臭素紙は其色調温雅、保存力に富み、現像緩慢なれば其手術容易にして、雲霧の恐なく、感光力强くして密着引伸し印畫に適し、何れも紙質を精撰し滑面のもは、鮮細微密の印畫に適し、クリームクレランの優雅なる粗面の秀絶なる共に美術的印畫に適し、引伸用としては尤も卓越なるものならむ

從來のメタロタイプは密着用のものなりしが、銀色臭素紙は感光力强く臭素紙同様引伸に使用するの便あり、晝夜の別なく印畫すべし

絹地臭素紙は從來未だ輸入なき新品にして絹地に臭素銀を塗布せる、一種の臭素紙否

◎ 臭素紙使用法

六九

◎ 臭素紙使用法

臭素絹布である、密着引伸共に用ひらるれば、掛額掛軸に製して書齋を飾り、帛紗或は羽織肩入とする等其應用法は、寫真界に一新起原を興へるものである

● 使用法 ● 露出 はウエリントン或はパーチツト臭素紙と敢て異なる事なく現像液も彼等に用ゆるものと同様のものでよい、人造光線日光共に露出に適するが、最も安全なるものは、暗室内にて原板と共に焼杯に挿み、普通木軸のマツチ一本或は一本半を、焼杯より約五寸を隔て、燃焼すれば、充分であるが強固原板なれば夫以上の露出をなさねばならぬ、薄弱なる原板なれば焼杯面に茶硝子を置いて露出をなせば、原板よりはよい印畫ができる、引伸しも亦同様である、

現像も亦暗室内で行ふのである、現像液は鳩印筒便現像液なれば十二倍の水に稀め、ロチナルは三十倍の水に稀て使用し、チアミドヘノルは専用木匙に一杯を四号の水に溶解して、之に無水亞硫酸曹達三杯を加ふればよい現像液ができる、次に示したる二種のもものは會社の指定液である

アミドル

二〇〇氏—三分餘 亞硫酸曹達(結晶) 二〇〇氏—三匁一厘

臭素加里一割液

一〇滴 水を加へて全量を二〇号とす

第二 メートル、キノーン現像液

メートル

五〇氏—七分六 ایدロキノーン 四〇氏—六分餘

亞硫酸曹達

五〇〇氏—七匁五分 炭酸曹達(結晶) 五〇〇氏—七匁五分

臭素加里一割液

一〇滴 水—蒸餾水或は沸騰したるものを加へ—廿号

現像を終りたるものは二三回水洗の後、次の液にて定着をなす事約十五分時間、定着後は二時間中に水を取換へる事四五回、水洗をなさねばならぬ

補力法 は露出不足の爲め薄くなり現像ができぬものに行ふ法にて、現像定着水洗を終りたるものに行ふのである、補力を行ふ印畫はよく水に濡はし左の液に委す

硫酸銅 二〇〇氏—三匁一分 臭素加里 二〇〇氏—三匁一分
水(蒸餾水或は沸騰)二〇号

◎ 臭素紙使用法

最陰部が消費して黄色と變ずるに至る迄約三十分間の液に浸し、取出して一分間水洗をなし、再び普通の現像液に移せば純正白金色よりも稍美麗なる青黒色を呈すべし
 サン臭素紙も亦各色の調色を行ふ事自在なり、其方法は教授實地寫真術に詳細なれば就て研究あるべし

◎太陽印 PEI OI PEI

(光澤藤色) 粗面白色

全紙 一打筒入 參拾五錢

從來輸入せる各種のPOPに勝れたる、光澤艶麗、色調華美、繊細緻密の印畫をなし殊に調色迅速にして、少量の金液を以て多数の鍍金を行ふの利益あり、原料を精撰せるものなれば、其保存力尤も強く數月を貯ふるも變色の恐なし、此POPが他品に比して廉價なるは、従量税の爲に封筒迄課税せられるの愚を憐んが爲、一連包の儘輸入し本邦に於て、一打筒入に分封するによる、故に其封筒は自國製なれども、POPは常に新鮮なる良品なり、一度使用せらるれば其品質の秀絶せるに驚嘆せらるべし

貯藏 瓦斯及藥品の氣なき、乾燥せる寒冷なる所に貯ふべし

印畫 特に陰陽反差を望む場合を除くの外は日陰にて所望の色より稍強く印畫すべし

鳩印混合調色液なれば焼付たるまゝ、直ちに液に浸して調色を行ひ定着を要せず、水洗をなし乾燥せしむべし、尙正式の調色をなさむとせば、左の順序を履むを要す

第一水洗 は水を取替る事四五回少くも十五分間行ひ、印畫紙より白色の汁を出さるに至る迄行ふべし。夏期のみは次の固膜液に浸すべし

固膜液 酷暑の候は調色中印畫の膜面が溶解するのを防ぐ爲め、水二十号に明礬四号を溶解せしめたる液中に五分間浸すべし、亦ホルマリン一部に對する水十九部の液も安全なる固膜劑なり

第二水洗 第一水洗と同様に行ふべし

紫黒色調色液

硫青化安母尼亞 二十四号—四分餘 鹽化金二号水に溶解したるもの二号 水二十号

◎POP調色法

印畫を右の液に浸す時は絶へず、皿を動揺せしめ調色班を生せしめざる様注意すべし
右の液にてカビ子判三十枚以上を調色するの力あり

赤茶色調色法

硫青化安母尼亞 八匁—一分四厘、鹽化金一匁 水に溶解したるもの一匁 亞硫酸曹達一匁—
一厘七毛二、水を加へて全量を十六匁となす

右の液中にて十分或は十五分間に鍍金をなし、所望の色調に達したる時二分間左の液
中に浸すべし

硫青酸安母尼亞 半匁—三匁七五、水二十匁

第三水洗 第一水洗に同じ、其後次の定着液に浸す事十分時間

定着 次亞硫酸曹達 三匁—廿二匁五分、水二十匁

定着液は調色毎に常に新鮮なるものを用ひ、定着皿は他の藥品に用ふべからず

最後の水洗 は最も充分に水洗し、水を取換ゆる事四五回一時間以上繼續すべし

乾燥は新聞反古に列べ、塵埃のかゝらざる場所にてなし、風通りよき所を撰び、火に
近付或は日光を直射せしむべからず

太陽印白金アリスト紙

全紙一枚七拾錢、カビ子一打六拾錢、全紙一打七圓貳拾錢

コロチラン膜なれば膜質強固にして夏期の調色に膜を損する事なく、亦保存力強くし
て常に新鮮なる品位を保ち、其色調優雅温黒にして克くチテルとグラデーシオンを現
出せしめ、不変色にして人像景色の印畫に云ふべからざる趣味あり、歐米にては殆んど
POP紙は用ひられず、寫真界舉て此紙を使用せり、調色液により各種の色調を得るの
便あり左に其二三を列舉せん

黒茶色及暗黒色調色法

焼付 はPOP同様濃過る位に印畫せざれば二回の調色にて褪色すべし

水洗 焼付たる印畫を數回水を取換水洗する事POPと同様なり

白金アリスト紙

◎ 白金アリスト使用法

黄金調色 左記の液中に印畫を浸し、變色して所望の調色を得るべし、黒茶色を得んと欲せば少しく長く浸し、暗黒色を得るには少し短き時間にて所望の色を得

黄金液 水 十七号、醋酸曹達 一号—七号五分、鹽化金一氏

第二水洗 黄金液より取出したる時は、二三回水を取換へて水洗をなして後次の

白金調色液 水 九号、磷酸二ドラム百廿滴、白金加里 七号半入十五号入とあり

右の液に浸し所望の色調に達せば、十分間水洗の後次の定着をなすべし

定着の水洗後十分間以上左の定着液に浸すべし

次亜硫酸曹達 一号、水 十五号、重碳酸曹達用する少量を加ふれば酸性を去るの効

あり、定着の後水洗は一時間以上繼續し、數回水を取換へべし

セピア色及赤茶色調色法

此色を得るには前記の液法に、單に水の分量を二倍すべし、印畫は餘り焼過ぎるを宜しとす、印畫の薄き所が鮮明に現はるゝ迄黄金液に浸し、白金液には少時間浸せばよし

他の方法は前記のものとは異なる所はない、

暗セピア調色法

此調色を得んと欲せば、黄金液に浸さず第一水洗後直ちに白金液に浸すべし、白金七号半を十号乃至十二号の水に溶解したる液を正しとす、印畫は他のものより稍薄目に焼けるをよしとす

◎ 太陽印炭素白金アリスト紙 カビ子一打六拾錢、全紙一枚七拾錢、全紙一打七圓廿錢

此白金アリスト紙は純白にして温黒色のものにして、其特色は黄金調色を要せず、單に白金調色のみにて足る、至極簡便なるものである、黄金液は既に紙其ものに含有して二重調色をなしたるものと毫も異なる所なく、不變色の白金紙である、

暗黒色調色法

焼付 は前者の如く濃度なるを要す、

◎ 炭素白金紙使用法

水洗 焼付後直ちに印畫面を下にして、二三次水洗をなすべし、併し餘り水洗が長きに失すれば、鍍金を遅くするの恐あれば、適度に止むべし

鍍白金液、水 二十号、枸橼酸九十氏一、一匁五分餘、白金加里 三氏一五厘一毛六、右の液を調合したる後、一時間餘を経過せざれば使用すべからず、印畫を日光或は燈光に透して、其尤も濃度の箇所に赤色或は鶯色の残らざる迄、液中に浸すを適度とする、定着水洗 は前法に同じ

茶色調色法

此の色を得には暗黒色を得るが如く、印畫を餘り濃度に焼付ざるをよしとす
水洗 焼付後微温湯にて四五回洗ひ、安母尼亞 四分一号、水 四十号の液中に浸して、印畫の黄色を呈する迄洗ひ、安母尼亞液の痕跡の止まらざる迄水洗を行ひて後、前記の鍍白金液にて調色したる後の手術は、前記の方法と敢て異なる事なし

◎自然白金アリスト紙 カビ子形一打六拾錢 全紙一枚七拾錢 全紙一打八圓

本紙は原名を Platina Self-Toning Paper と稱し、黄金液と白金液は既に紙に含まれ、焼付の後には只水或は食鹽中に浸すのみにて、紫黒色の鍍金行はれ定着のみにて、印畫は完成する簡便なるものである、而して其色澤光艶はPOPと異りて優美にし雅趣あり不変色にして、普通の白金アリストと異なる所なく、調色液を要せざる點は他の紙に比すれば廉價にして手敷を要せざるものである、其使用法は卷首簡易寫眞術中に記載したれば此所に記さず

◎太陽印乾板 手札形一打五拾五錢 二枚掛一打九拾五錢 カビ子一打壹圓卅五錢
四ツ切一打六圓 半切四枚入 八圓五十錢 全紙三枚入 拾參圓

◎太陽印整色乾板 手札形一打七拾五錢 二枚掛一打壹圓拾五錢
カビ子一打壹圓七拾錢 四ツ切一打七圓

◎サン乾板

◎サン乾板

八〇

太陽印乾板は膜質緻密にして、雲霧を生せず寫度迅速にして、戶外室内の撮影に適し特に本邦の氣候に適する製造をなしたるものにして、連月輸入して常に新鮮なるものを備へて貴需に應ず、アイソクロマチツク乾板は色彩ある繪畫の復寫に適し、亦景色の撮影に用ひて一層艶美の原板を得らる、黄色スクリーンを用ゆれば其効力殊に著し現像液は各種のものを使用に適せざるものなく、最も簡便なるは鳩印簡便現像液にして夏期は十倍、冬期は八倍の水に稀釋して用ひ、ロチナル、アヂユロールも亦簡易なる現像液なり、没食は尤も博く行はるゝもので、メトールハイドロキノール現像液は尤も適當なる良現像液なり、是等の處法は第一編に載たれば斯所に掲げず

◎通信實地寫真術

總クローネ洋綴 定價金壹圓
美本全一冊 特別減價金七拾錢 郵稅六錢

寫真術の書、刊行其數少なからずと雖も、質問を發して應答を受け得るもの、實に本書の外、一もあるものなし、本書は最近の寫真機により、最近の寫真術を述べたるもの、其行文は平易なる口述體にして、専ら實地に就て實際を記述したものである、乾板印畫紙は其製法より使用法に至る迄を記載し、現像調色法數百法亦最近の藥品を漏さず、其過失と匡正法を記したるは、初學者の最も有益なるもので本書の特色として誇る所なり

◎最新寫真機

鏡玉選擇法附屬品解説 紙數三百餘頁精巧密圖數百挿入洋裝美本
乾板印畫紙使用法 全一冊印刷實費貳拾錢郵稅四錢

寫真機數百種には其使用法と、其効用を解説し鏡玉の選擇は本書の下に一目瞭然し、附屬品の解説、現像調色の液法數百種、實に寫真術書以外の寫真術書たり、本書なき寫真家は時世に後れたるものである、本書印刷實費を以て頑ち尙は代金拂戻の法あり廉の廉

◎寫真用書

八一

明治四十年四月一日印刷
明治四十年四月五日發行

定價金貳拾錢

編輯者

大阪市南區安堂寺橋通三丁目十二番屋敷

上田貞治郎

印刷者

大阪市四區阿波座二番町一番地

堀越幸

印刷所

大阪市南區難波芹原町一八六五ノ二

堀越日進堂支店

發行所

大阪市南區心齋橋通安堂寺町北四角

上田寫真機店

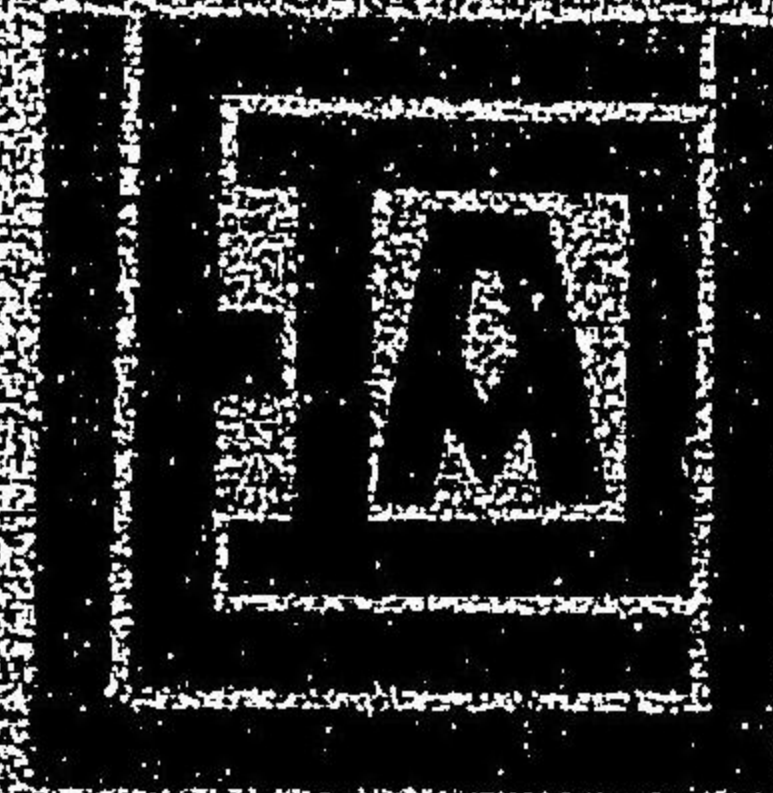
特電話東三五〇六番

特約大販賣店

252
829

MODERN CAMERA

1907.



T. UEDA

Telephone No. 2506, East

MANUFACTURER, IMPORTER AND EXPORTERS

OF

PHOTOGRAPHIC OBJECTIVES

AND

PHOTO-ACCESSORIES

No. 244 ANDOJIMACHI SHINSAIBASHI

OSAKA, JAPAN.

CORSA BRANCH,

SEOUL.

072037-000-6

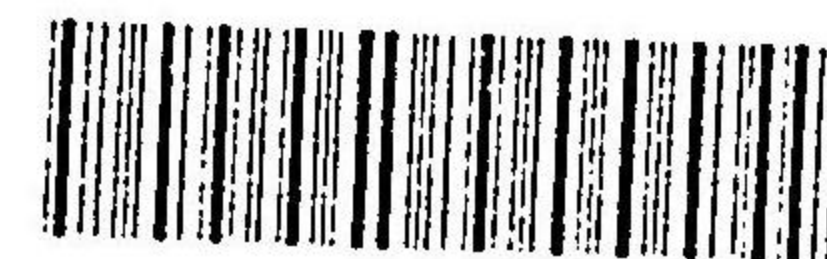
特23-259

最新写真機 第2編

上田 貞治郎/編

M40

CEE-0048



特
2